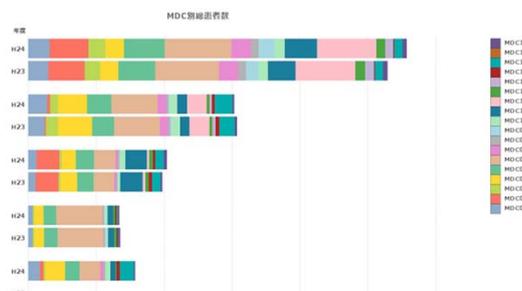
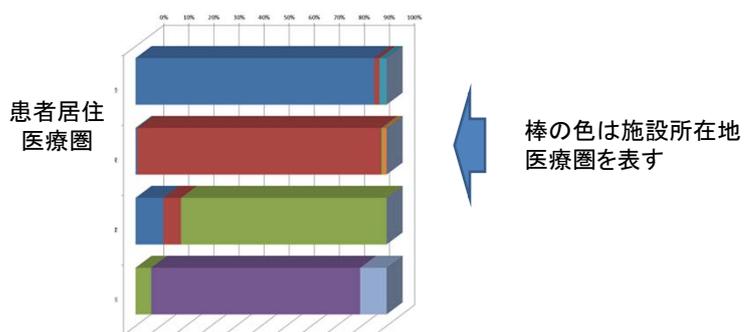


図表Ⅱ-1 DPCデータの検討



- 欠けている機能はないか(=すべての色は出ているか)
 - 欠けている機能がある場合、それは他の病院が補っているのか？
 - 補っていない場合、それが欠けていることで何か不都合が生じていないか？
- 各病院の機能は年度間で安定しているか？
 - 安定していない場合、それはなぜか？また、不都合は生じていないか？
- 圏域内の各病院の機能分化はどうか？

図表Ⅱ-2 NDBデータの検討



- 当該機能について、各医療圏(構想区域)の自己完結率はどうか？
 - 自己完結していない場合、それで何か不都合はないか？
 - 不都合がある場合、それをどう解決すればよいのか？
 - ✓ 自己完結率を高めるのか？あるいは他医療圏と連携するのか？

図表Ⅱ-3 消防庁データの検討

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	19.0
4002粕屋	7.0	34.0
4003宗像	8.0	37.0
4004筑紫	7.0	26.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	4.0	35.0
4008有明	6.0	42.0
4009飯塚	8.0	18.0
4010直方・鞍手	6.0	22.0
4011田川	11.0	37.0
4012北九州	14.0	22.0
4013京築	5.0	34.0
全体	10.0	22.0

- 救急搬送に関して何か問題はないか？(→覚知から収容までの平均時間の検討)
 - 搬送時間が長い場合、その原因はどこにあるのか
 - ✓ 覚知から現場到着？現場到着から収容？
 - ✓ 年齢による問題は？

図表Ⅱ-4 年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)の検討

$$\begin{aligned}
 \text{SCR} &= \frac{\sum \text{年齢階級別レセプト実数}}{\sum \text{年齢階級別レセプト期待数}} \times 100.0 \\
 &= \frac{\sum \text{年齢階級別レセプト数} \times 100.0}{\sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢階級別レセプト出現率}}
 \end{aligned}$$

- 年齢階級は原則5才刻みで計算
- 100.0を全国平均としている

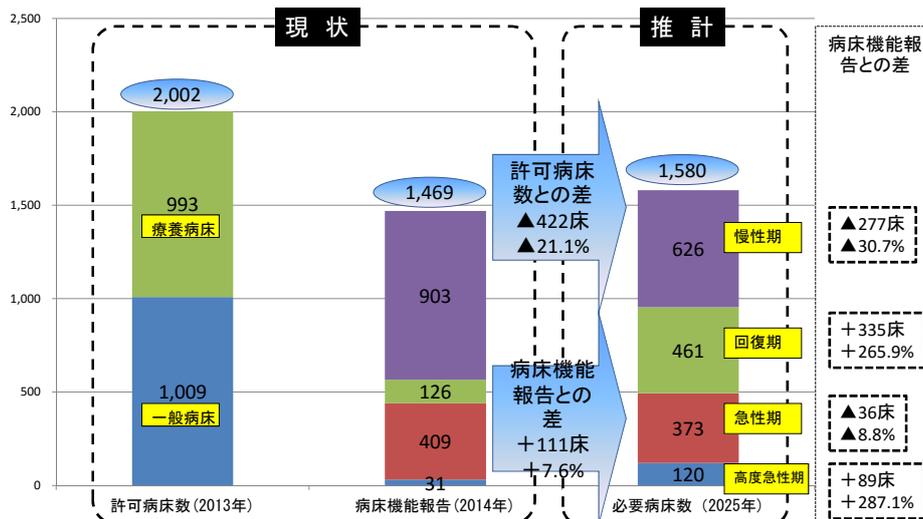
SCR: Standardized Claim Ratio

図表 II -5 SCRの検討

中分類	指標名	入内区分	2013	2014	2015	2016	
入院診療体制	一般入院基本科	全体	78.7	110.5	85.1	104.3	
	一般入院基本科 2:1, 1:0:1(再掲)	全体	71.6	114.1	87.7	119.5	
	一般入院基本科 1.5:1, 1.5:1(再掲)	全体	112.6	101.1	46.3	52.1	
	DPC入院 再掲	全体	100.5	83.3	84.3	35.1	
	療養病棟入院基本科	全体	67.0	71.0	79.9	210.6	
	急性期病棟入院基本科	全体		223.7			
	精神科病棟入院基本科	全体	70.8	65.0	110.6	111.1	
	特定養老施設一般入院基本科	全体		213.2			
	障害者施設等入院基本科	全体	67.6	113.1	53.4		
	有床診療所入院基本科	全体	87.2	54.5	52.3	4.2	
	有床診療所療養病棟入院基本科	全体	109.2		137.7		
	特定入院科	救急救急入院科	全体	27.1	30.9	78.3	
		特定集中治療室管理科 ICU	全体	28.5	22.0	19.4	
		総合集中治療室管理科 MFCU	全体		223.1		
		特殊療養病棟入院科等	全体	78.2	112.2	56.7	
小児入院区療養病棟		全体	7.6	47.6	11.7		
回復期/リハビリテーション病棟入院科		全体	75.0	123.3	66.4		
特殊療養病棟入院科		全体	152.1	114.8	62.8		
緩和ケア病棟入院科		全体	151.6	143.7	249.1		
精神科急性入院科		全体	274.9	168.4			
精神科急性期治療病棟入院科		全体	59.9	223.6		341.9	
精神療養病棟入院科		全体	122.0	87.3	35.0	63.9	
認知症治療病棟入院科		全体	106.7	147.8		197.4	
ハイケアユニット入院療養管理科 HCU		全体			102.4		
急性期入院療養管理科		全体	50.7	21.2	33.1	37.8	

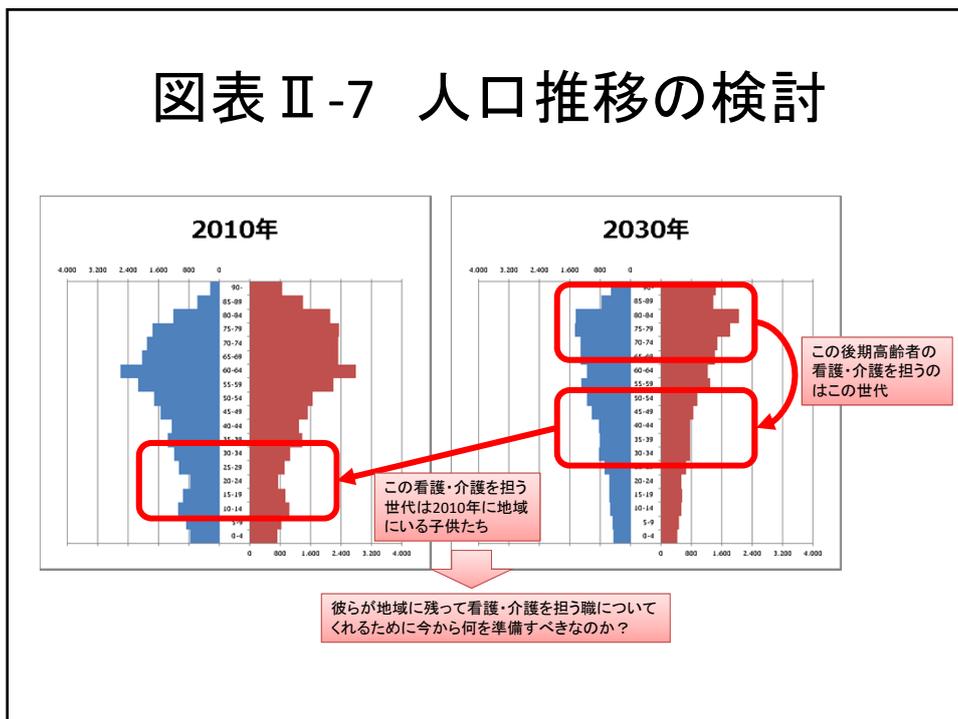
- 性年齢を補正したとき全国よりも多く出ている機能・欠けている機能はないか？
 - そのような機能があることで何か不都合はないか？

図表 II -6 現状の病床数と必要病床数の推計値の比較【医療機関所在地ベース：京築】

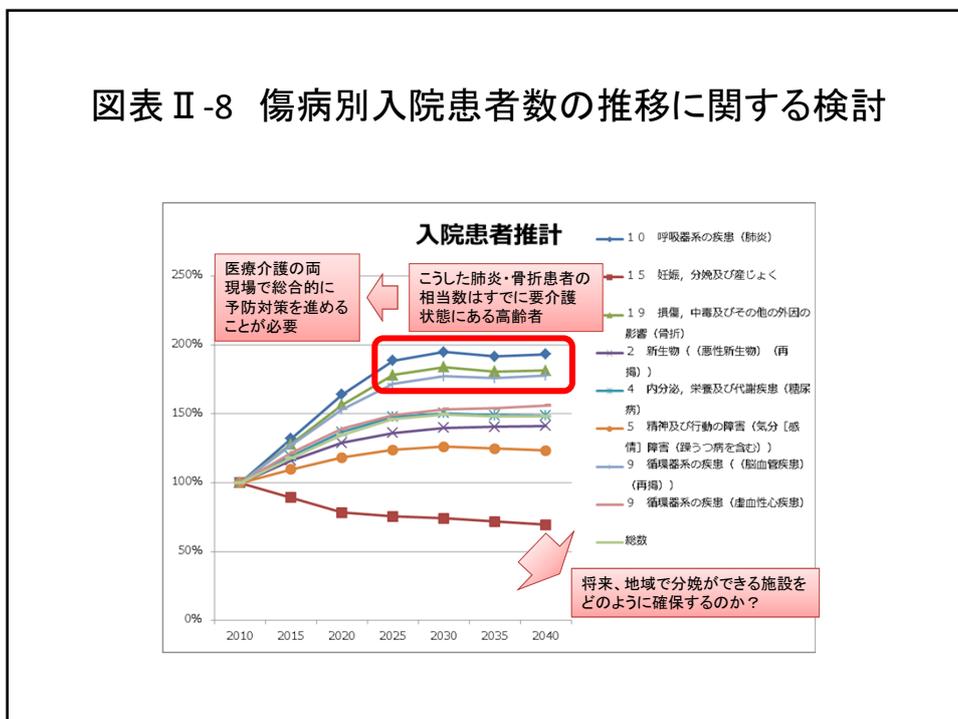


※ 許可病床数(2013年)は、厚生労働省「医療施設調査」による。
 ※ 病床機能報告(2014年)については、各医療機関が定性的な基準を参考に自主的に医療機能を選択したものである。また、2014年の集計率は病院94.7%、有床診療所79.4%であり、この他にも医療機能未選択の病床781床がある。
 ※ 慢性期については、特例適用が可能な医療圏(有明、飯塚、直方・鞍手、北九州、京築)は特例適用の

図表Ⅱ-7 人口推移の検討

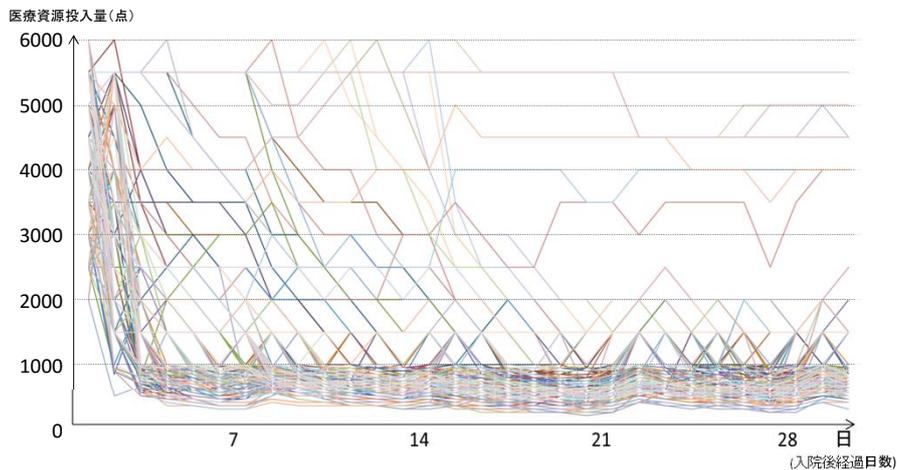


図表Ⅱ-8 傷病別入院患者数の推移に関する検討



図表 II -9 DPCデータによる病床機能の推計

C1、C2、C3設定の基本となった医療資源投入量(中央値)の推移の分析結果
(入院患者数上位255のDPCの推移を重ね合わせたもの)



2

図表 II -10 医療需要推計にあたっての境界点の考え方

- 構想区域における機能ごとの医療需要を推計するために境界点を設定したもの
- 各医療機関がこの基準で病床機能報告を行うわけではない

	医療資源投入量	基本的考え方
高度急性期	C1 3,000点	救命救急病棟やICU、HCUで実施するような重症者に対する診療密度が特に高い医療（一般病棟等で実施する医療も含む）から、一般的な標準治療へ移行する段階における医療資源投入量
急性期		
回復期	C2 600点	急性期における医療が終了し、医療資源投入量が一定程度落ち着いた段階における医療資源投入量
※	C3 225点	在宅等においても実施できる医療やリハビリテーションの密度における医療資源投入量 ただし、境界点に達してから退院調整等を行う期間の医療需要を見込み175点で推計する。

※ 在宅復帰に向けた調整を要する幅を見込み175点で区分して推計する。なお、175点未満の患者数については、慢性期機能及び在宅医療等の患者数として一体的に推計する。

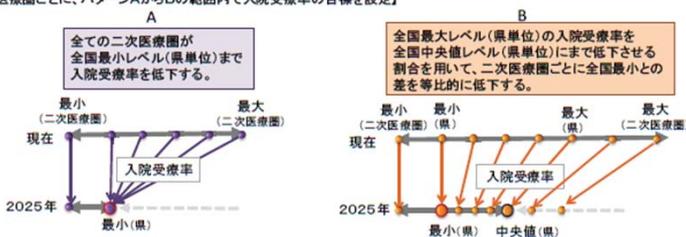
日本医師会・中川副会長資料

図表 II -11 療養病床の都道府県格差の是正

療養病床の入院受療率の地域差への対応①(基本的な対応)

- 医療機能の分化・連携により、現在では療養病床で入院している状態の患者数のうち、将来において、どの程度、慢性期の病床に対応し、どの程度、在宅医療・介護施設で対応するかについて、各二次医療圏において目標を定めることとして、医療需要を推計する。
- 現在、療養病床の入院受療率に地域差があることを踏まえ、この地域差を縮小していく観点から、都道府県は、二次医療圏ごとに、パターンAからBの範囲内で入院受療率の目標を定めることとする。
 パターンA：全ての二次医療圏が全国最小レベル（県単位）まで入院受療率を低下する。
 パターンB：全国最大レベル（県単位）の入院受療率を全国中央値レベル（県単位）にまで低下させる割合を用いて、二次医療圏ごとに全国最小との差を等比的に低下する。
- その際、介護施設や高齢者住宅を含めた在宅医療等での対応が着実に図られるよう、一定の要件に該当する地域については配慮する。（次頁参照）

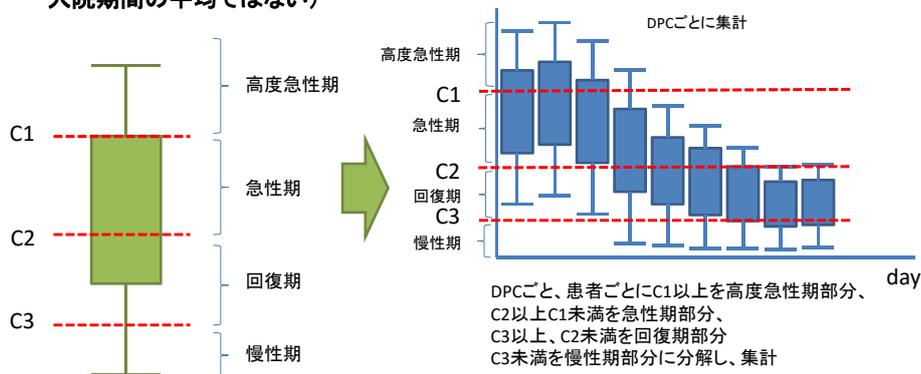
【二次医療圏ごとに、パターンAからBの範囲内で入院受療率の目標を設定】



図表 II -12 機能別病床推計の具体的手順

(1) 1日当たり出来高換算コストの分布(入院1日ごとに計算; 入院期間の平均ではない)

(2) 1日当たり出来高換算コストの入院後日数ごとの分布



詳細は「病院」誌(医学書院)を参照してください

(3) 病床稼働率で割り戻し、病床数とする

図表Ⅱ-13 将来推計の方法

DPC別・病床機能別・性年齢階級別・患者住所地別・医療機関住所地別受療率
(1日あたり、生保・労災・自賠責等の補正後)

×

推計年度の患者住所地別・性年齢階級別人口

＝

推計年度のDPC別・病床機能別・性年齢階級別・患者住所地別・医療機関住所地別患者数
(1日あたり)

÷

病床利用率(高度急性期＝75%、急性期＝78%、回復期＝90%、慢性期＝92%)

＝

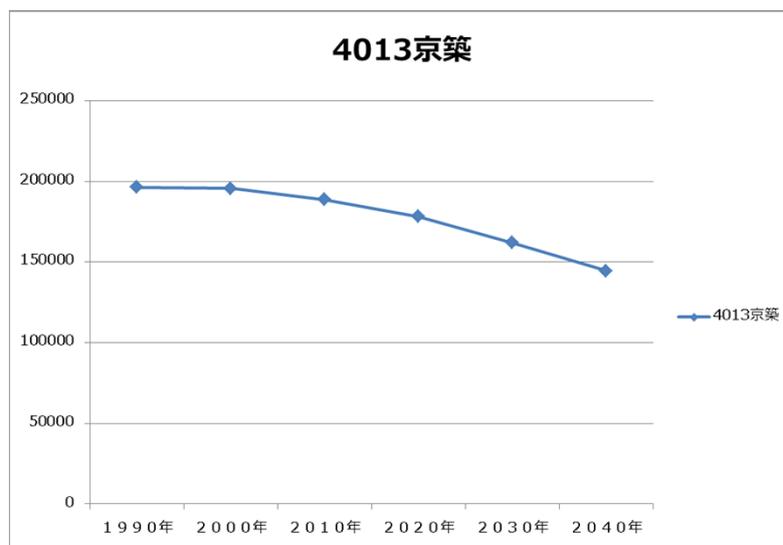
推計年度のDPC別・病床機能別・性年齢階級別 (1日あたり) **患者住所地別**・**医療機関住所地別**病床数

人口構成・傷病構造・受療動向の
地域差を反映させた病床数推計

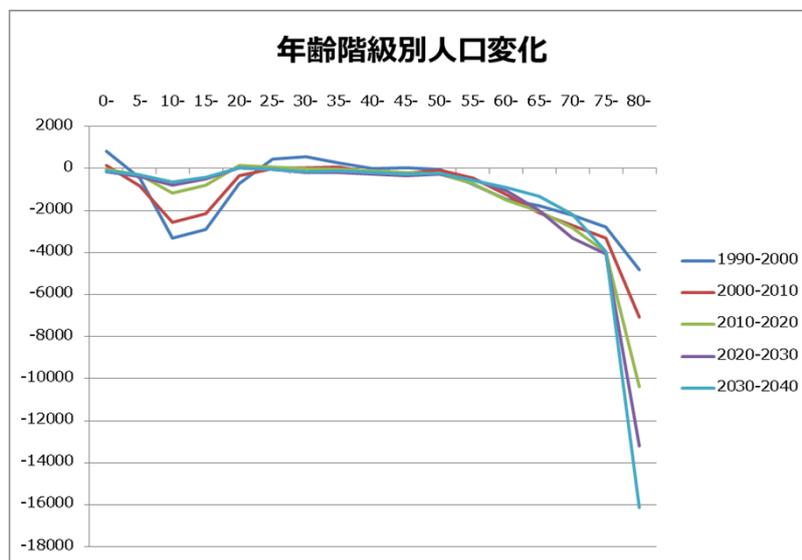
患者住所地別
病床数

医療機関住所地別
病床数

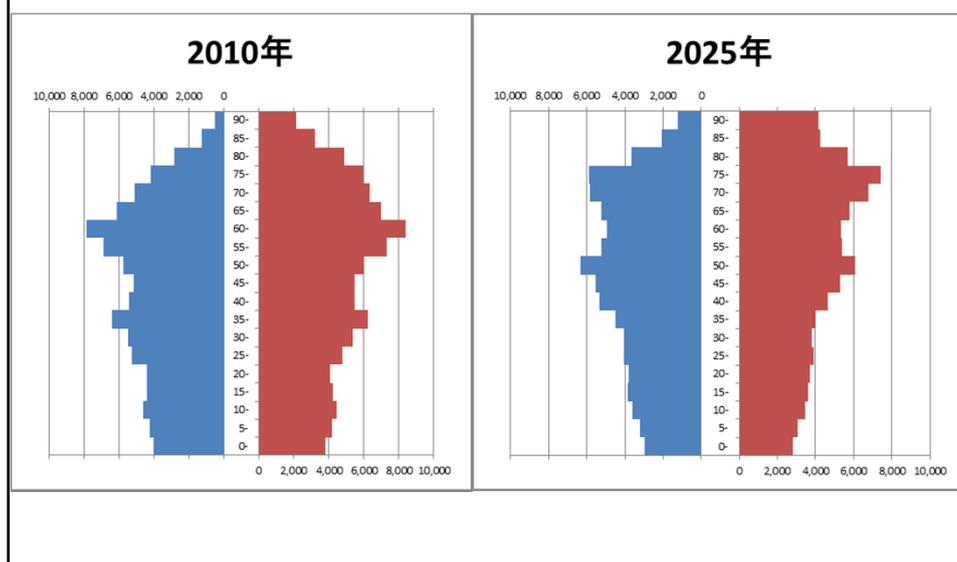
資料12-1 京築医療圏の人口推移



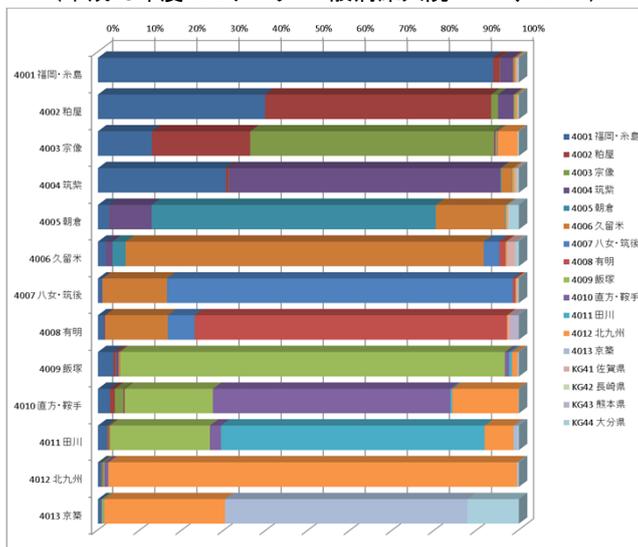
資料12-2 医療圏の人口推移(コホート別)



資料12-3 京築医療圏の人口ピラミッドの変化

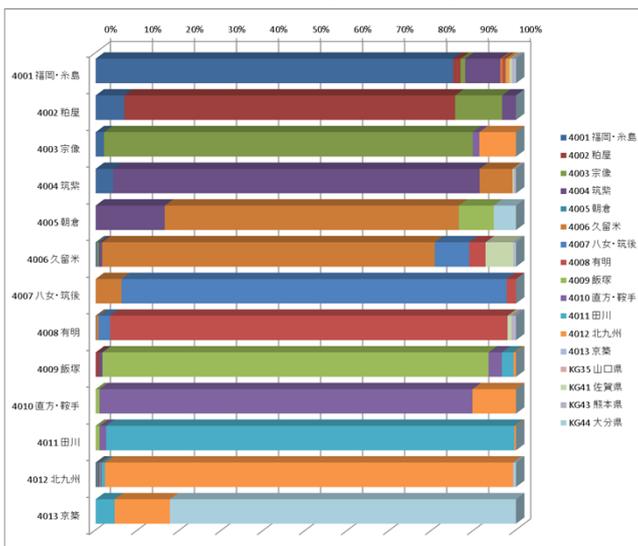


資料2-1 構想区域の検討(1)
 福岡県における入院医療の自己完結率
 (平成25年度NDBデータ:一般病床入院 7:1、10:1)



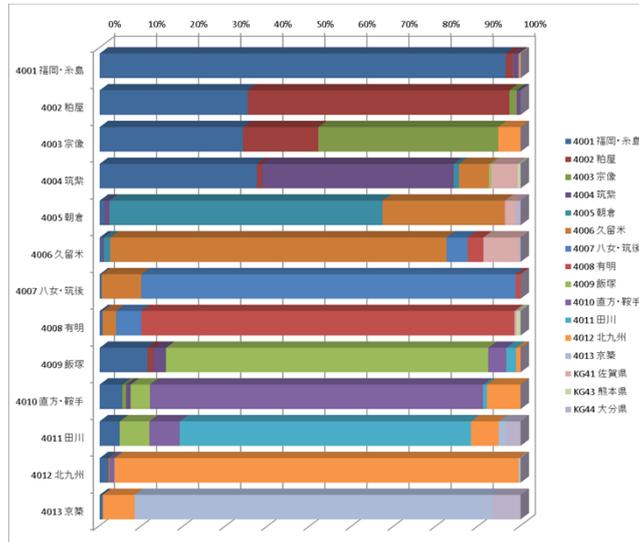
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-2-1 構想区域の検討(2)
 福岡県における入院医療の自己完結率
 (平成25年度NDBデータ:一般病床入院 13:1、15:1)



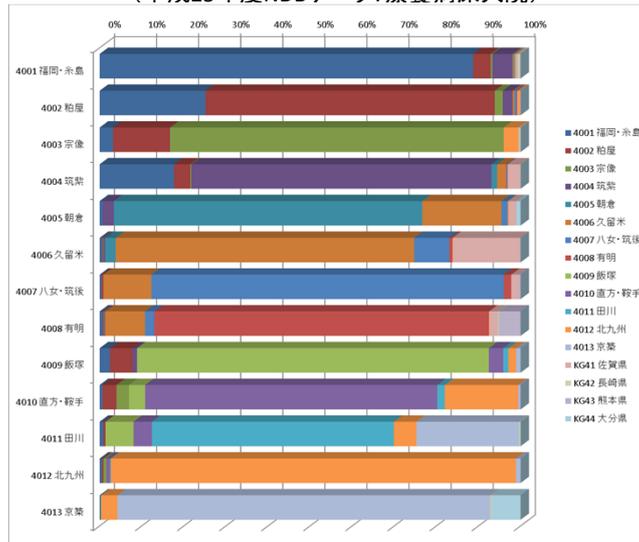
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-2-2 構想区域の検討(2)
 福岡県における入院医療の自己完結率
 (平成25年度NDBデータ:回復期リハビリテーション病床入院)



出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-3 構想区域の検討(3)
 福岡県における入院医療の自己完結率
 (平成25年度NDBデータ:療養病床入院)



出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-4 2025年 患者流出入の状況 高度急性期

【単位:人/日】	医療機関所在地	一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設を受診しているか)																	自 圏 域 完 結 率
		目 県																	
		福岡 ・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女 ・筑後	有明	飯塚	直方 ・鞍手	田川	北九州	京築	北部	大分			
患者住所地 ↓ どの医療圏から患者が来ているか	福岡・糸島	1,636.1	27.5	0.0	50.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.4%	
	粕屋	162.0	87.6	0.0	14.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.2%	
	宗像	35.1	32.0	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	39.2%	
	筑紫	165.1	0.0	0.0	211.3	0.0	20.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.3%	
	朝倉	0.0	0.0	0.0	10.8	36.9	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.9%	
	久留米	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	363.6	12.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.7%	
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.4	85.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.9%	
	有明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.9	10.5	103.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0%	
	飯塚	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	142.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.3%	
	直方・鞍手	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.7	29.1	0.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.1%	
	田川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.3	0.0	44.0	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	45.0%	
	北九州	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,210.8	0.0	0.0	0.0	0.0	98.0%	
	京築	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.7	83.6	15.9	0.0	0.0	49.7%	
	佐賀	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	中部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	北部	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	長崎	12.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	対馬	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	熊本	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	大分	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
北部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.4	0.0	0.0	0.0			

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。
 ※「自圏域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

資料2-5 2025年 患者流出入の状況 急性期

【単位:人/日】	医療機関所在地	一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設を受診しているか)																	自 圏 域 完 結 率
		目 県														佐賀県		大分県	
		福岡 ・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女 ・筑後	有明	飯塚	直方 ・鞍手	田川	北九州	京築	中部	東部	北部		
患者住所地 ↓ どの医療圏から患者が来ているか	福岡・糸島	4,882.3	91.6	0.0	143.3	0.0	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	94.9%	
	粕屋	326.0	391.0	16.9	28.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.3%	
	宗像	62.8	77.4	310.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.4%	
	筑紫	367.9	18.0	0.0	746.2	0.0	39.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.7%	
	朝倉	12.1	0.0	0.0	23.7	238.4	64.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.4%	
	久留米	23.6	0.0	0.0	13.2	36.1	1,079.4	63.6	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	28.2	0.0	84.8%	
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.3	400.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.9%	
	有明	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	112.6	45.5	525.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.7%	
	飯塚	33.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	488.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.7%	
	直方・鞍手	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.2	182.9	0.0	64.5	0.0	0.0	0.0	0.0	54.5%	
	田川	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.8	0.0	219.9	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0	65.3%	
	北九州	40.9	0.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.8	0.0	3,743.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.8%	
	京築	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	151.7	274.6	0.0	0.0	0.0	0.0	55.3%	
	山口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	佐賀	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	東部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	125.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	北部	20.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	佐世保県	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	長崎	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	対馬	25.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
熊本	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
大分	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	20.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
北部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	0.0	0.0	0.0	0.0			

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。
 ※「自圏域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

資料2-6 2025年 患者流出入の状況 回復期

【単位:人/日】	医療機関所在地 一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設に行っているか)																			自 県	山口	佐賀	熊本	大分	自 園 域 完 結 率
	福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京釜	下関	中部	東部	熊本	有明	中部						
患者住所 地 ↑ 流入状況 ↑ 掲げる医療 圏の医療 施設には どの医療 圏から患 者が来て いるか	福岡・糸島	5,470.2	100.4	0.0	151.8	0.0	17.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.0%			
	粕屋	359.4	530.1	20.6	22.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.8%			
	宗像	98.9	76.9	312.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.3%			
	筑紫	383.3	0.0	0.0	800.1	0.0	62.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	0.0	0.0	63.4%			
	朝倉	10.9	0.0	0.0	21.1	252.0	112.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.6%			
	久留米	25.0	0.0	0.0	15.7	34.0	1,349.4	67.7	48.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.8	66.2	0.0	0.0	0.0	82.9%			
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.8	443.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.9%			
	有明	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	94.9	42.0	837.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	10.7	0.0	0.0	83.2%			
	飯塚	36.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	504.6	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.4%			
	直方・鞍手	16.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.9	285.6	0.0	60.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.9%			
	田川	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49.1	16.7	302.5	21.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.7%			
	北九州	59.1	0.0	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.2	0.0	4,094.1	0.0	44.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.4%			
	京釜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	135.4	388.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	65.6	64.3%			
	東京																								
	区中央部	21.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	名古屋	11.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	山口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	中部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	東部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	114.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
北部	21.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
佐世保県北	17.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
香枝	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
対馬	28.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
熊本																									
有明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
西部	11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	21.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
北部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。

※「自園域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

25

資料2-7 2025年 患者流出入の状況 慢性期(パターンB)

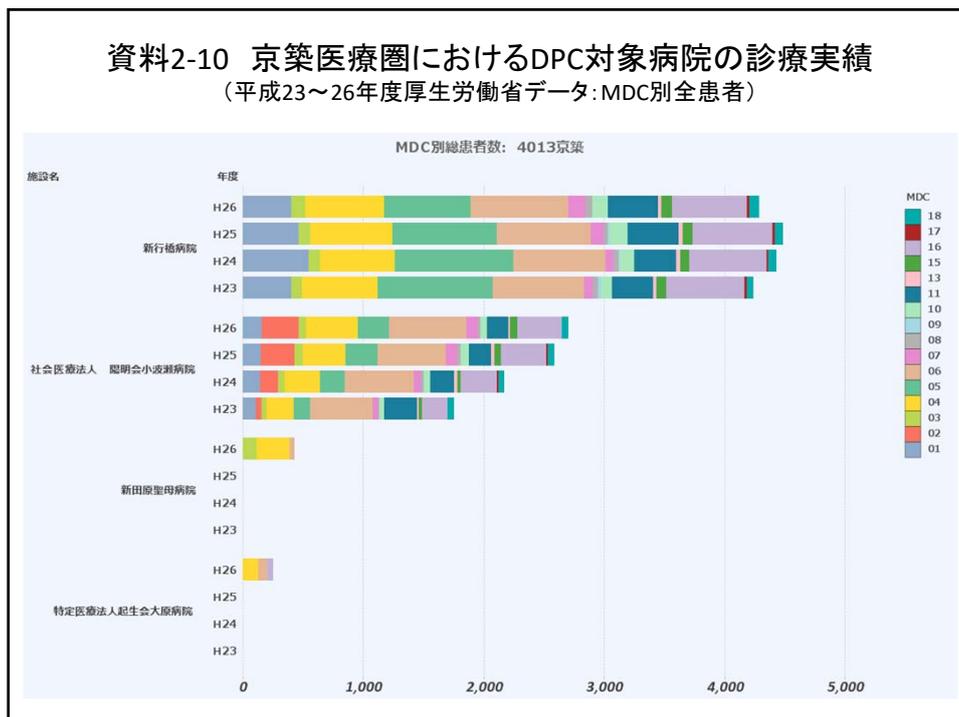
【単位:人/日】	医療機関所在地 一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設に行っているか)																			自 県	山口	佐賀	熊本	大分	自 園 域 完 結 率
	福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京釜	下関	中部	東部	熊本	有明	中部						
患者住所 地 ↑ 流入状況 ↑ 掲げる医療 圏の医療 施設には どの医療 圏から患 者が来て いるか	福岡・糸島	3,044.3	344.0	14.0	132.3	0.0	55.1	0.0	27.9	12.6	0.0	0.0	17.5	0.0	0.0	11.4	14.3	0.0	0.0	0.0	82.9%				
	粕屋	181.5	741.3	13.5	18.2	0.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.6%			
	宗像	17.6	118.2	271.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7%			
	筑紫	165.4	53.7	0.0	522.4	0.0	59.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	0.0	0.0	0.0	63.8%			
	朝倉	0.0	0.0	0.0	0.0	184.3	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.0%			
	久留米	12.0	0.0	0.0	0.0	36.0	791.2	67.7	66.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.9	135.4	0.0	0.0	0.0	69.8%			
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.9	233.0	36.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.8%			
	有明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.7	13.8	771.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8	0.0	34.0	0.0	0.0	83.7%			
	飯塚	15.8	57.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	435.3	13.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3%			
	直方・鞍手	0.0	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.5	136.7	0.0	75.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.1%			
	田川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.0	0.0	139.7	18.2	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.8%			
	北九州	25.7	80.8	26.6	0.0	0.0	22.7	0.0	19.8	0.0	18.9	12.5	3,129.1	30.6	16.2	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.2%			
	京釜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.8	366.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.1%			
	東京																								
	中部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	東部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	熊本																								
	有明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	西部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
北部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。

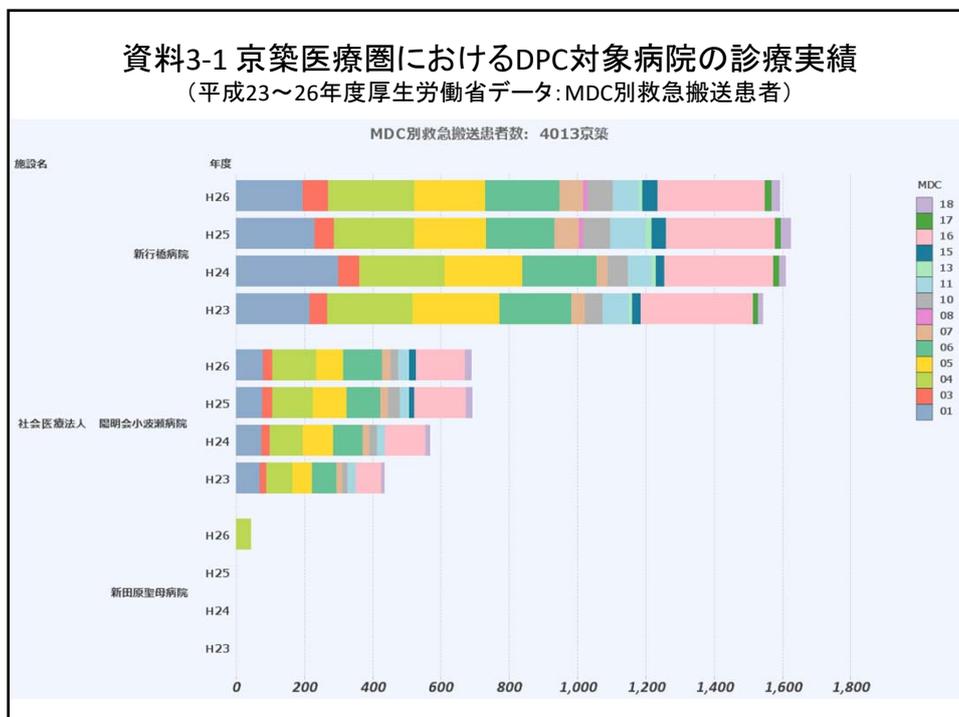
※「自園域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

26

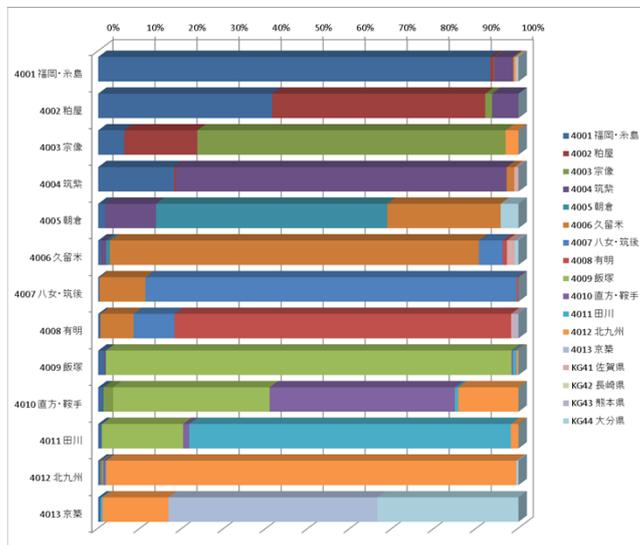
資料2-10 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績
(平成23～26年度厚生労働省データ:MDC別全患者)



資料3-1 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績
(平成23～26年度厚生労働省データ:MDC別救急搬送患者)



資料3-2 福岡県における救急医療の自己完結率・二次救急
(平成25年度NDBデータ：入院)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-3 福岡県におけるSCRの状況(救急医療)

指標名	区分	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4013
救急医療の体制【2次救急】	福岡・糸島	77.5	40.5	49.9	74.1	30.7	79.0	112.1	96.0	111.1	33.7	63.1	71.8	31.1
	粕屋	132.3					272.8			648.7				
救急医療の体制【3次救急】	宗像	63.3	113.4	105.9	33.8	130.1	213.1	95.8	12.2	28.8	26.1	130.3	96.8	42.1
	筑紫	97.1	113.4	55.9	49.7	71.5	37.9	176.7	40.0	6.8		44.6	157.4	97.9
救急患者の医療連携の体制【高次救急医療機関】	糟粕	155.4	91.3	131.2	141.6	157.1	107.2	80.5	114.5	9.5	62.9	57.2	109.1	132.9
	久留米	107.6	61.7	106.1	207.1	69.0	58.8	33.3	67.9	26.7	63.2	130.4	106.6	73.0
救急医療の体制【受入医療機関】	八女・筑後	122.5	70.9	114.7	186.7	100.7	75.2	82.3	85.2	20.5	66.3	114.6	107.5	94.0
	有明	37.9	6.3	7.3	183.4		229.5	4.0	87.5	681.3	9.2	19.4	154.5	11.5
救急搬送	飯塚	146.0	107.5	154.6	78.3	305.5	187.7	239.3	186.6	244.9	91.2	67.6	132.9	43.7
	直方・鞍手	110.8	73.3	108.3	113.1	212.4	187.2	167.1	157.0	378.9	66.2	53.0	139.6	33.7
集中治療室等の体制	田川	213.8	92.5	111.7	174.2	51.5	267.8	6.2	10.9	208.9				
	北九州													
	京築													

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-4 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

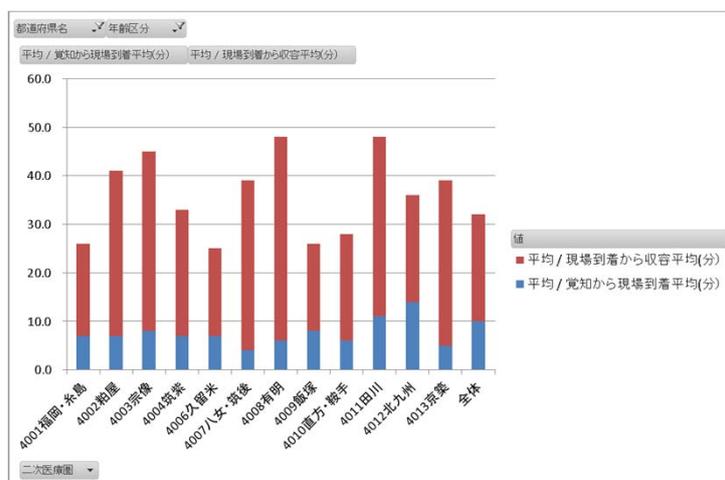
(平成23年度 消防庁データ：新生児)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	19.0
4002粕屋	7.0	34.0
4003宗像	8.0	37.0
4004筑紫	7.0	26.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	4.0	35.0
4008有明	6.0	42.0
4009飯塚	8.0	18.0
4010直方・鞍手	6.0	22.0
4011田川	11.0	37.0
4012北九州	14.0	22.0
4013京築	5.0	34.0
全体	10.0	22.0

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-5 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ：新生児)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-6 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

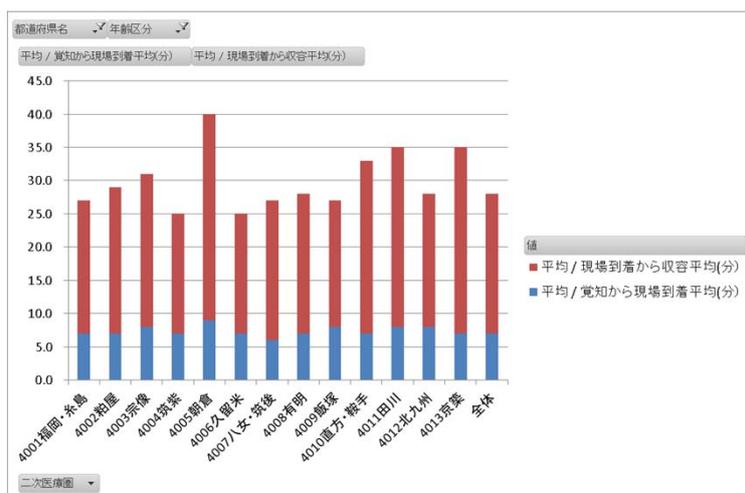
(平成23年度 消防庁データ: 乳幼児)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	20.0
4002粕屋	7.0	22.0
4003宗像	8.0	23.0
4004筑紫	7.0	18.0
4005朝倉	9.0	31.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	6.0	21.0
4008有明	7.0	21.0
4009飯塚	8.0	19.0
4010直方・鞍手	7.0	26.0
4011田川	8.0	27.0
4012北九州	8.0	20.0
4013京築	7.0	28.0
全体	7.0	21.0

出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-7 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ: 乳幼児)



出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-8 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

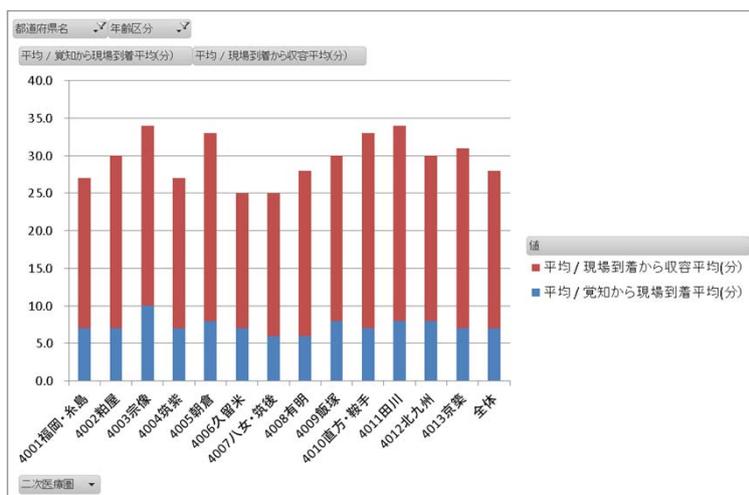
(平成23年度 消防庁データ：小児)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	20.0
4002粕屋	7.0	23.0
4003宗像	10.0	24.0
4004筑紫	7.0	20.0
4005朝倉	8.0	25.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	6.0	19.0
4008有明	6.0	22.0
4009飯塚	8.0	22.0
4010直方・鞍手	7.0	26.0
4011田川	8.0	26.0
4012北九州	8.0	22.0
4013京築	7.0	24.0
全体	7.0	21.0

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-9 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ：小児)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-10 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

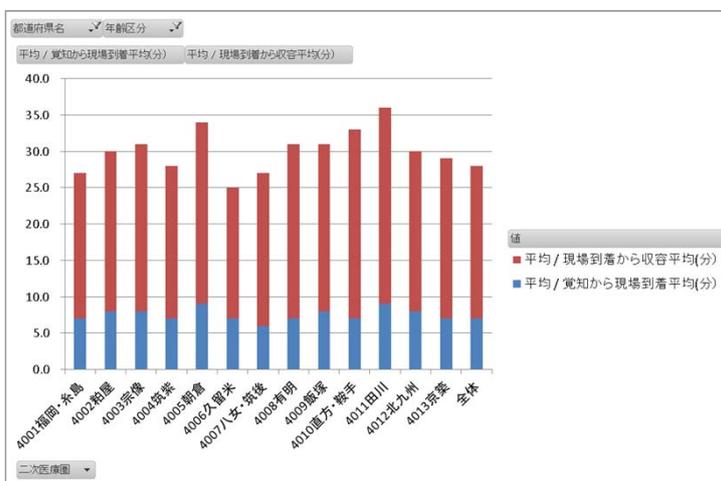
(平成23年度 消防庁データ: 成人)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	20.0
4002粕屋	8.0	22.0
4003宗像	8.0	23.0
4004筑紫	7.0	21.0
4005朝倉	9.0	25.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	6.0	21.0
4008有明	7.0	24.0
4009飯塚	8.0	23.0
4010直方・鞍手	7.0	26.0
4011田川	9.0	27.0
4012北九州	8.0	22.0
4013京葉	7.0	22.0
全体	7.0	21.0

出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-11 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ: 成人)



出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-12 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

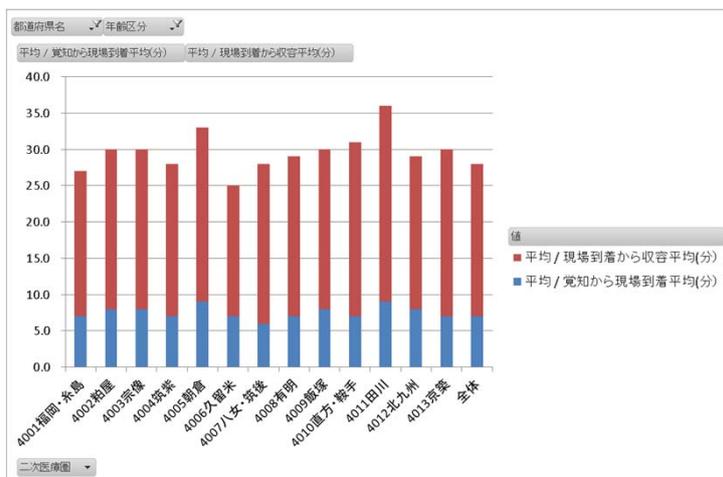
(平成23年度 消防庁データ: 高齢者)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	20.0
4002粕屋	8.0	22.0
4003宗像	8.0	22.0
4004筑紫	7.0	21.0
4005朝倉	9.0	24.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	6.0	22.0
4008有明	7.0	22.0
4009飯塚	8.0	22.0
4010直方・鞍手	7.0	24.0
4011田川	9.0	27.0
4012北九州	8.0	21.0
4013京築	7.0	23.0
全体	7.0	21.0

出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

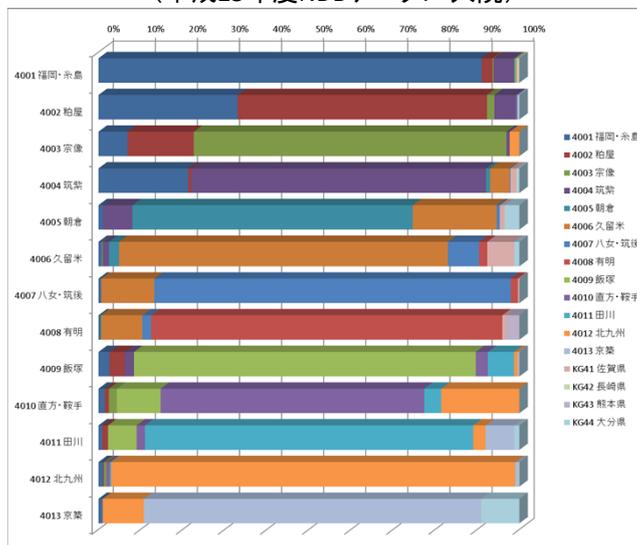
資料3-13 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ: 高齢者)



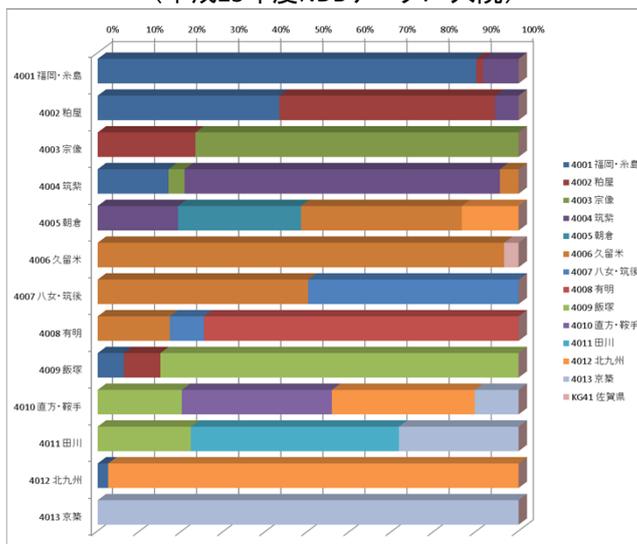
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料4-1 福岡県における脳梗塞・TIAの自己完結率 (平成25年度NDBデータ：入院)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料4-2 福岡県におけるくも膜下出血の自己完結率 (平成25年度NDBデータ：入院)



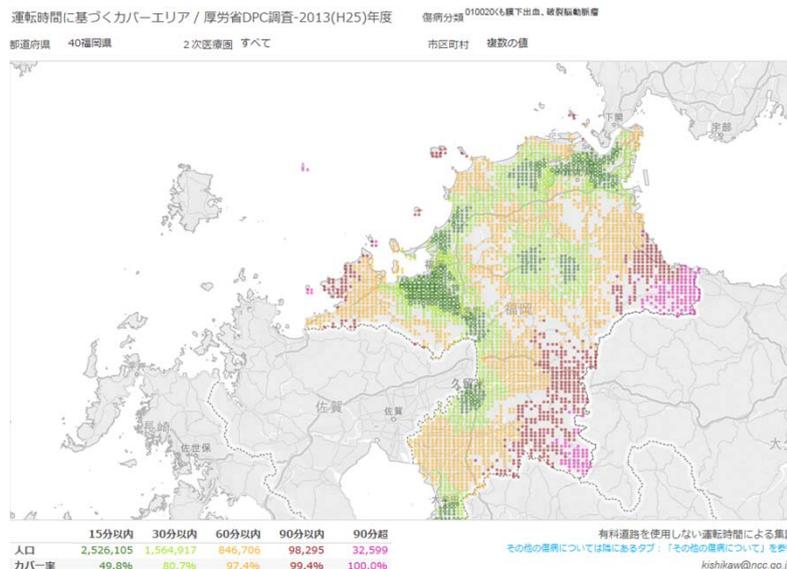
出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料4-3 福岡県におけるSCRの状況(脳血管障害)

指標名	区分	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 熊塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
脳血管障害患者(全体)(主傷病)	入院	184.7	139.0	29.1	195.5		188.1	10.2	33.1	140.1		48.9	108.7	303.7
脳血管障害患者(全体)(主傷病)	外来	108.3	409.4	103.1	104.9		100.8		80.5	81.8			87.1	242.3
脳急性期脳卒中加算	入院	216.7	269.5	130.9	200.7		212.8	54.9	63.8	199.0		237.7	186.9	243.9
脳卒中ケアユニット入院医療管理料(SCU)	入院	254.1			226.3									104.7
脳梗塞、一過性脳虚血発作患者(主病名)	入院	138.5	115.8	92.4	135.5	118.8	148.7	184.9	154.0	113.5	93.8	115.0	131.5	111.0
脳梗塞、一過性脳虚血発作患者(主病名)	外来	111.4	80.4	89.7	191.3	99.8	104.6	145.6	144.5	117.8	104.5	85.8	110.2	91.5
脳卒中の中A	入院	144.6	159.4	130.0	116.5		196.6	55.0	43.6	114.7		129.5	128.7	152.9
脳卒中の中A以外の薬物療法	入院	88.1	47.0	120.9	124.9	53.9	116.8	193.4	89.9	106.4	25.2	97.1	100.7	26.5
脳卒中の経皮的血管形成術等	入院	175.9	13.6	55.2	239.7		234.3	81.0	47.8	21.1			203.6	129.6
脳卒中の動脈形成術等	入院	145.5	10.3	31.8	83.5		190.8	51.5	27.7	55.1		8.1	264.2	175.8
脳卒中に対する急性期リハビリテーション	入院	171.2	113.3	107.6	139.0	110.7	163.8	161.4	137.3	165.5	63.4	64.1	176.9	120.9
療用症候群に対するリハビリテーション	入院	169.9	128.2	100.9	150.4	211.4	189.9	100.3	92.4	236.0	83.4	64.5	200.1	67.1
療用症候群に対するリハビリテーション	外来	96.3	60.8	86.0	195.9	134.1	165.9	21.9	161.5	265.8	100.5	24.0	137.2	7.5
療用症候群に対するリハビリテーション	全床	167.5	123.9	100.7	151.9	209.2	189.1	98.1	84.1	236.9	83.9	63.4	198.2	63.3
脳卒中患者の連携パス利用者(第1入院機関)	入院	153.6	75.3		125.5		163.0	157.4	111.1	317.6		16.0	205.1	18.3
脳卒中患者の連携パス利用者(第2入院機関)	入院	168.4	101.2	25.8	88.5	29.8	123.8	189.0	119.6	96.0	76.8	51.2	195.2	14.5
未破裂動脈瘤患者(主病名)	入院	171.3	24.2	28.9	286.8	88.1	203.6	60.1	71.5	51.1	9.5	4.8	161.7	68.5
未破裂動脈瘤患者(主病名)	外来	111.3	52.0	28.3	172.9	32.0	141.6	111.8	72.4	99.6	23.4	33.9	113.5	46.3
未破裂動脈瘤の脳血管内手術	入院	168.2		97.2	248.3		351.5	71.8	49.0	12.8			135.0	101.2
脳血管内手術(全体)	入院	145.3	28.7	118.4	280.7		330.8	69.4	32.5	21.3			148.6	56.6
未破裂動脈瘤の脳動脈瘤流入血管クリッピング	入院	124.6	14.1	67.0	209.5		95.8	50.2	22.7	88.4		7.9	178.6	99.0
脳動脈瘤流入血管クリッピング(全体)	入院	106.0	31.9	54.7	150.1		119.5	48.7	31.0	144.1		27.0	197.7	114.0
くも膜下出血患者(主病名)	入院	132.5	107.2	71.8	158.0	29.9	183.9	55.1	91.7	126.1	36.4	62.6	127.5	147.3
くも膜下出血患者(主病名)	外来	92.5	102.9	121.9	109.3	68.4	153.4	64.3	93.9	109.8	51.2	94.1	105.0	85.7
くも膜下出血の穿頭脳室ドレナージ術等	入院	99.1	117.6	78.4	218.9		202.7	28.0	30.4	121.0		53.7	147.0	167.9
くも膜下出血の脳動脈瘤流入血管クリッピング	入院	93.0	73.5	109.5	110.2		115.2	8.6	42.2	202.4		49.4	136.3	121.9
脳出血患者(主病名)	入院	130.4	106.1	65.4	147.2	57.1	181.7	109.8	143.5	98.4	66.0	58.0	142.6	89.2
脳出血患者(主病名)	外来	99.7	90.4	102.2	143.7	67.4	128.2	87.3	122.9	111.0	64.1	81.4	112.6	108.4
脳出血の脳血管内手術等	入院	171.4	91.5	75.9	191.2		164.2	45.2	88.7	156.1		34.7	180.7	104.0

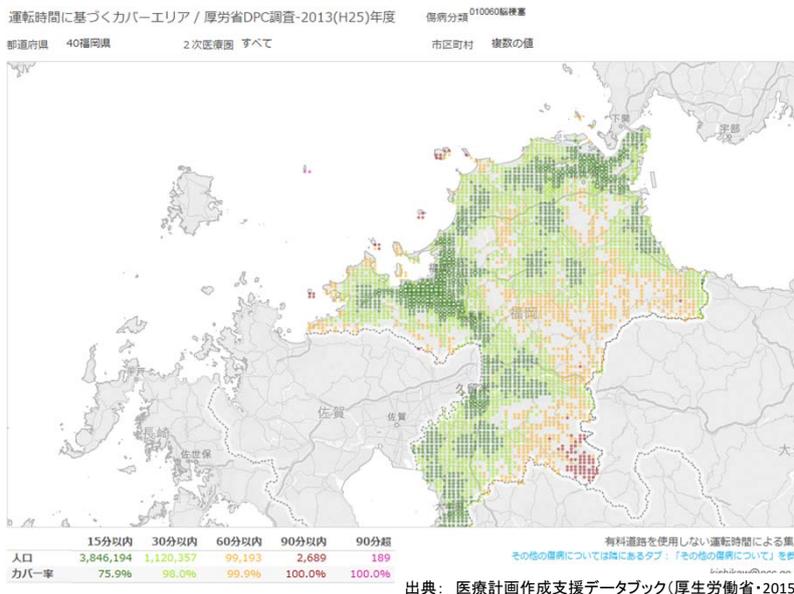
出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料4-4 DPC公開データによる急性期入院医療へのアクセシビリティの評価 (H25年:福岡県・くも膜下出血)

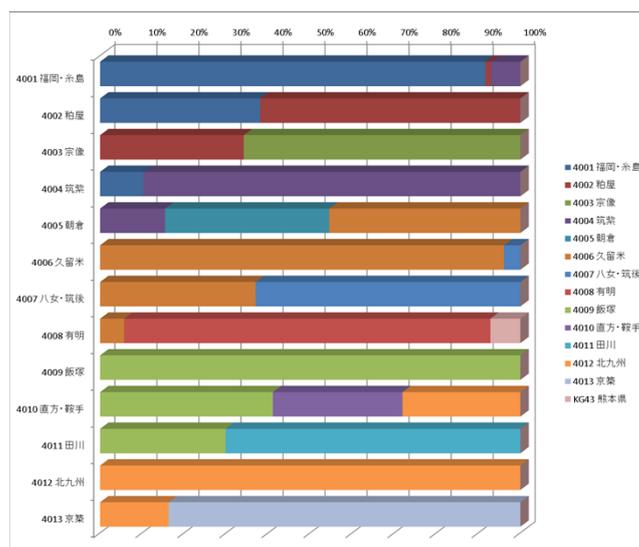


出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

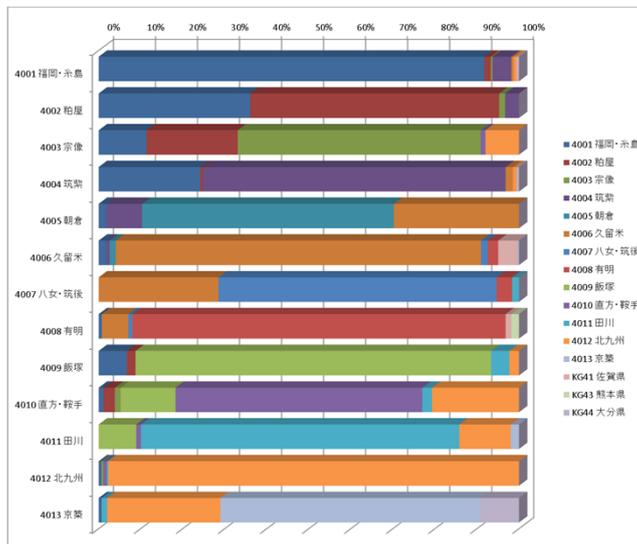
資料4-5 DPC公開データによる急性期入院医療へのアクセシビリティの評価 (H25年:福岡県・脳梗塞)



資料5-1 福岡県における急性心筋梗塞の自己完結率 (平成25年度NDBデータ: 入院)



資料5-2 福岡県における狭心症の自己完結率 (平成25年度NDBデータ：入院)



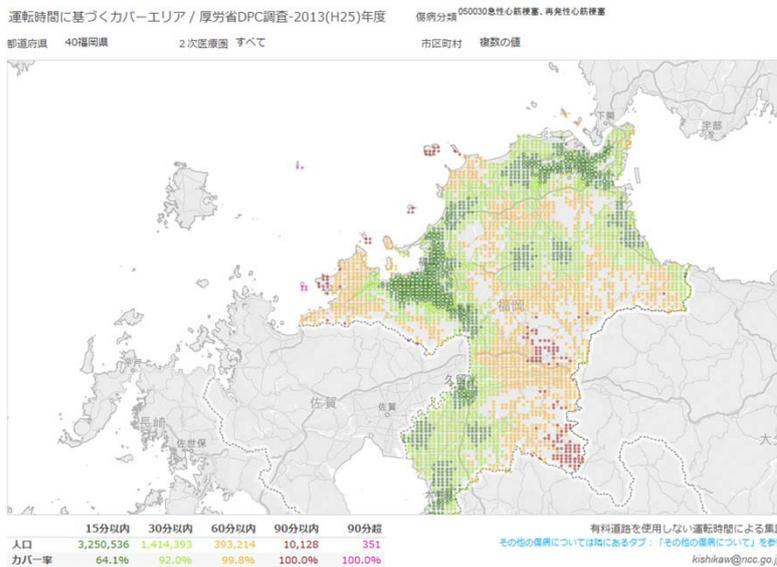
出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料5-3 福岡県におけるSCRの状況(虚血性心疾患)

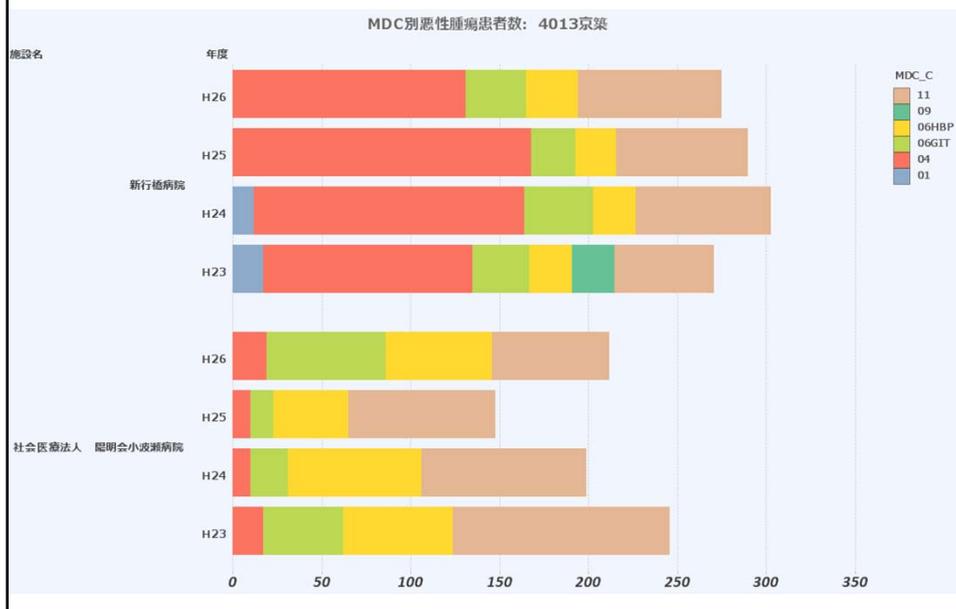
指標名	区分	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4013
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築
狭心症患者(主病名)	入院	162.2	133.6	94.0	133.0	78.6	139.1	67.4	144.1	110.2	92.1	114.2	171.9	110.0
狭心症患者(主病名)	外来	128.5	103.2	103.1	110.5	104.6	119.5	127.6	121.4	110.8	118.5	107.8	137.3	121.1
急性心筋梗塞患者(主病名)	入院	112.5	80.7	74.3	153.3	55.3	149.1	57.6	95.2	135.6	25.8	44.1	120.9	84.9
急性心筋梗塞患者(主病名)	外来	91.0	69.6	92.6	95.8	93.0	114.1	92.3	71.7	105.5	63.4	51.5	110.8	95.9
急性心筋梗塞に対するカテーテル治療	入院	128.3	84.7	67.5	150.8	55.3	161.3	44.7	105.6	177.3	3.2	133.4	133.7	79.8
虚血性心疾患に対するカテーテル治療(全体)	入院	161.9	87.1	62.7	148.4	55.3	163.5	42.9	100.9	101.9	11.3	117.1	147.4	75.7
虚血性心疾患に対する心臓血管手術(全体)	入院	104.8		123.8	85.4		195.0		24.2	136.9			162.3	
狭心症に対するカテーテル治療	入院	176.6	88.8	61.2	148.0		165.4	42.5	98.7	71.2	14.7	109.9	152.9	73.5
狭心症に対する心臓血管手術	入院	108.6		110.9	90.0		189.1		9.4	117.5			162.2	
冠動脈CT撮影	入院	278.1	91.4	70.0	84.9	70.1	513.1	122.2	8.7	48.0	49.8	39.2	299.8	101.4
冠動脈CT撮影	外来	199.8	66.4	83.2	61.2	17.0	319.0	121.7	56.0	26.4	74.5	13.0	205.6	88.4
冠動脈CT撮影	全体	210.4	68.4	81.4	64.3	24.4	345.6	121.7	49.4	29.4	71.1	16.7	218.5	90.2
冠動脈造影	入院	148.3	72.8	46.1	122.3		107.7	35.3	91.4	133.6	27.7	117.4	194.4	62.7
冠動脈造影	外来	2.7			1.9		297.7	9.6				4.5	164.7	6.8
冠動脈造影	全体	142.1	69.8	44.2	117.1		115.7	34.3	91.4	133.6	27.7	117.4	194.4	62.7
冠動脈造影	入院	142.1	69.8	44.2	117.1		115.7	34.3	91.4	133.6	27.7	117.4	194.4	62.7
冠動脈造影	外来	153.0	130.2	82.9	128.7	160.0	153.3	153.6	146.5	102.6	125.0	113.8	182.3	110.2
冠動脈造影	全体	109.4	93.0	78.5	91.9	111.5	120.3	106.0	104.1	120.0	82.0	83.6	119.9	98.4
心臓造影術	入院	174.3	1.0	30.0	58.2		150.2			43.6		8.9	208.8	3.9
ペースメーカー	入院	131.0	113.3	58.1	117.4	161.4	153.2	106.6	94.1	107.5	37.2	39.1	146.7	72.9
植込型除細動器	入院	84.1			114.1		210.5			182.2			202.3	31.5
冠動脈内カテーテル介入療法	入院	130.5	41.5	57.8	205.9		147.6	14.0	64.8	217.2		57.1	116.6	67.3
心大血管疾患に対するリハビリテーション	入院	308.6	149.4	118.5	251.7		387.9	251.9	301.6	285.7			263.1	122.0
心大血管疾患に対するリハビリテーション	外来	326.3	121.3	39.6	109.6		294.2	38.9	144.5	1.1		82.0	277.1	9.1
心大血管疾患に対するリハビリテーション	全体	313.2	139.9	92.8	203.8		344.0	185.0	252.5	195.4		25.9	267.6	85.6

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

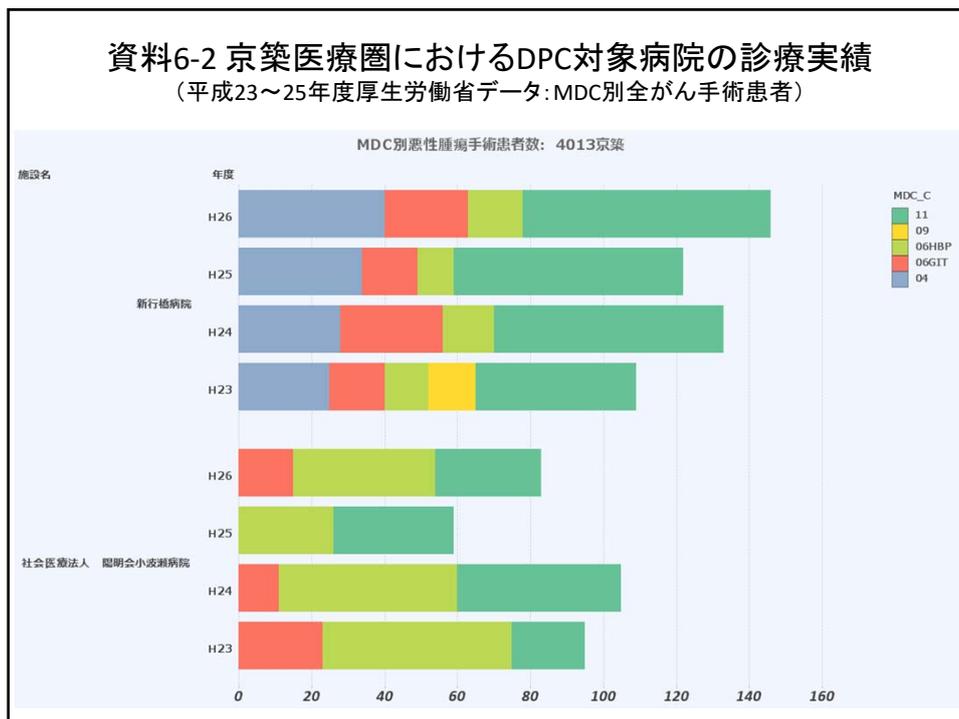
資料5-4 DPC公開データによる急性期入院医療へのアクセシビリティの評価
(H25年:福岡県・急性心筋梗塞)



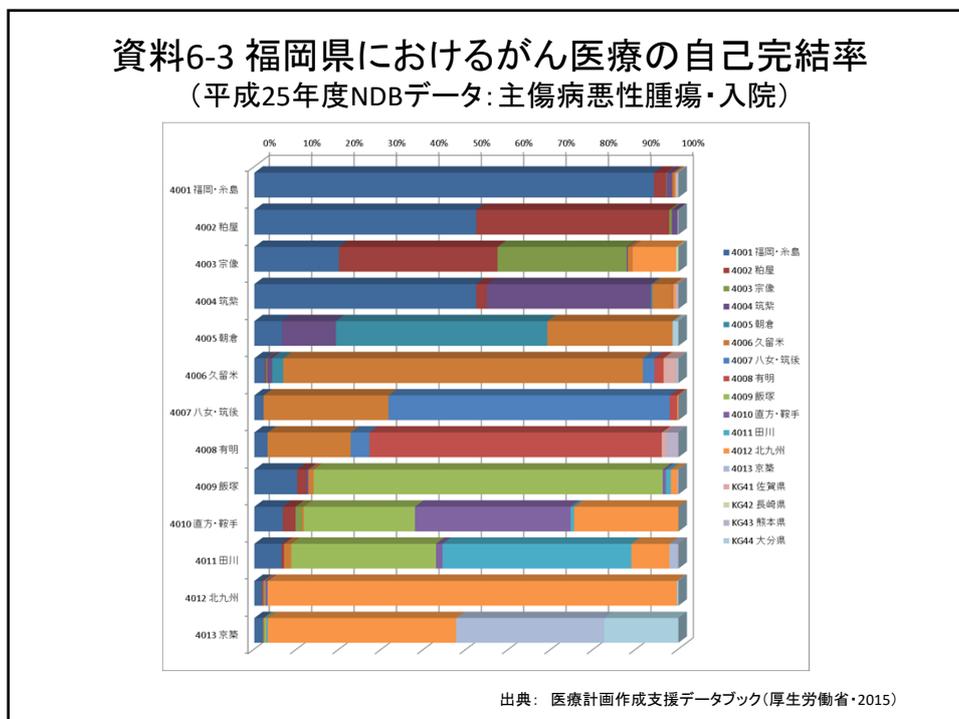
資料6-1 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績
(平成23~26年度厚生労働省データ:MDC別がん患者)



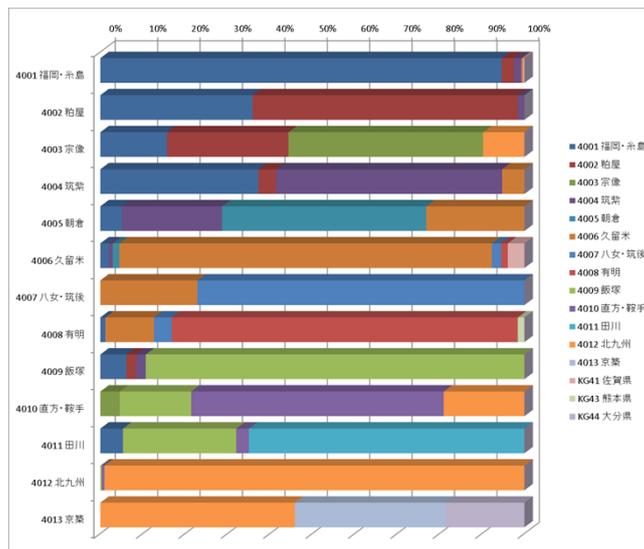
資料6-2 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績
(平成23～25年度厚生労働省データ:MDC別全がん手術患者)



資料6-3 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:主傷病悪性腫瘍・入院)

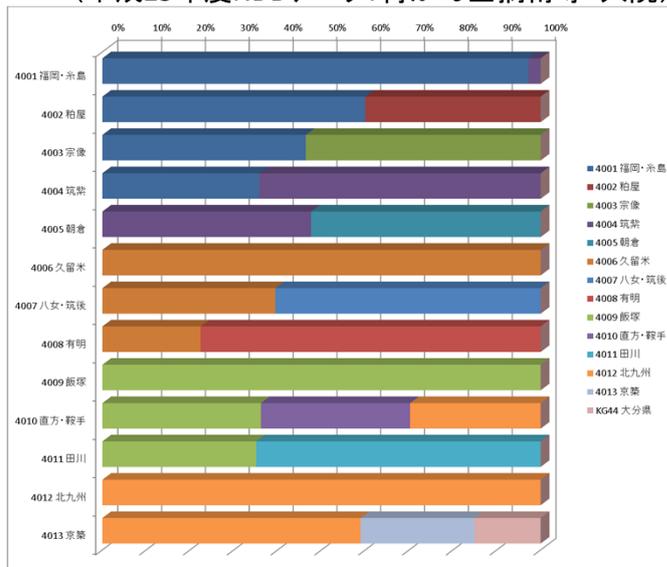


資料6-4 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:主傷病胃がん・入院)



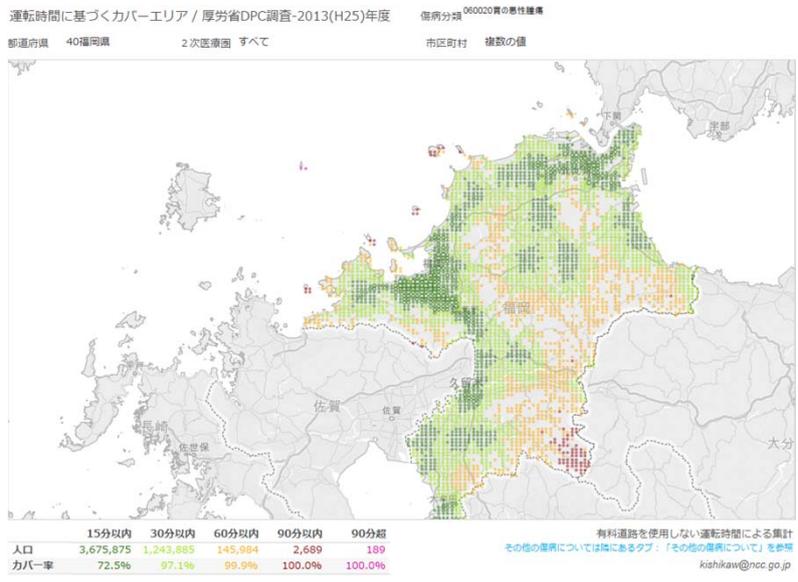
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-5 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:胃がん全摘術等・入院)

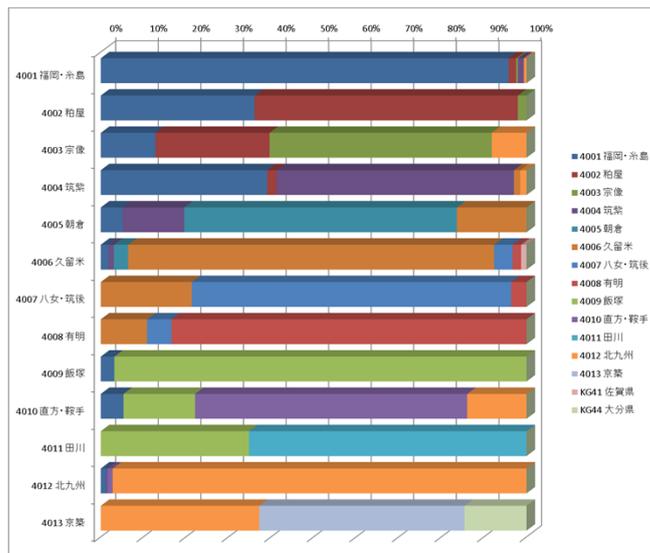


出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-6 DPC公開データによるがん診療へのアクセシビリティの評価 (H25年:福岡県・胃がん)

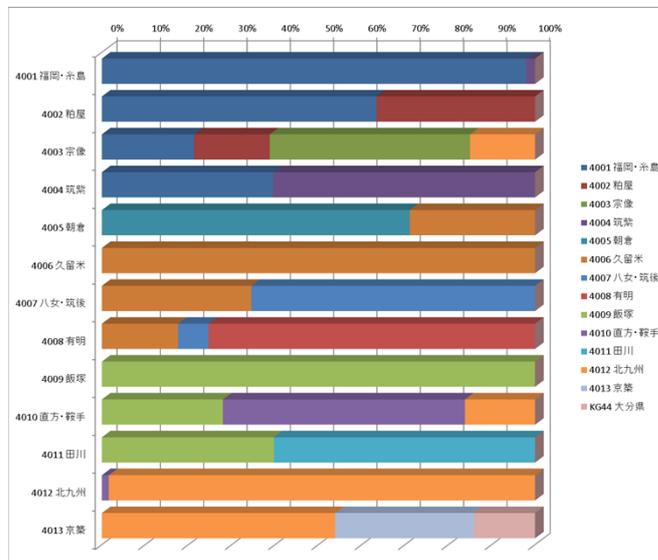


資料6-7 福岡県におけるがん医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:主傷病大腸がん・入院)



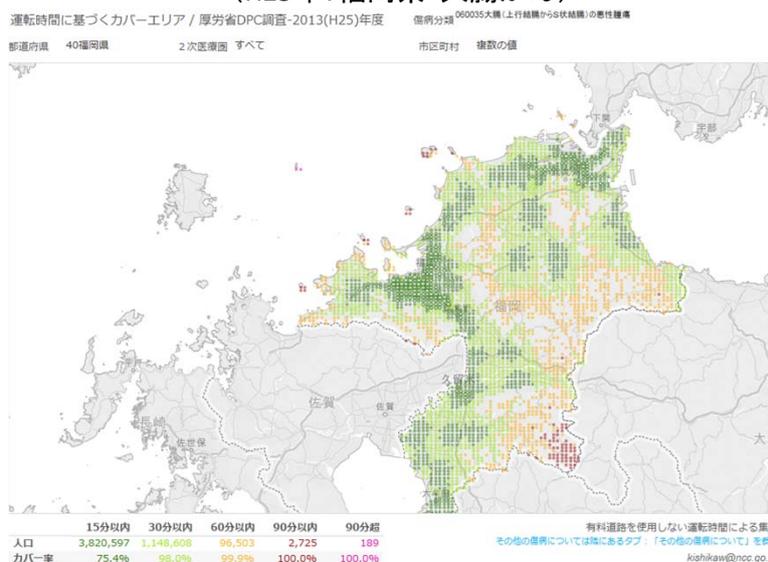
出典: 医療計画作成支援データベース(厚生労働省・2015)

資料6-8 福岡県におけるがん医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:大腸がん結腸切除術・入院)



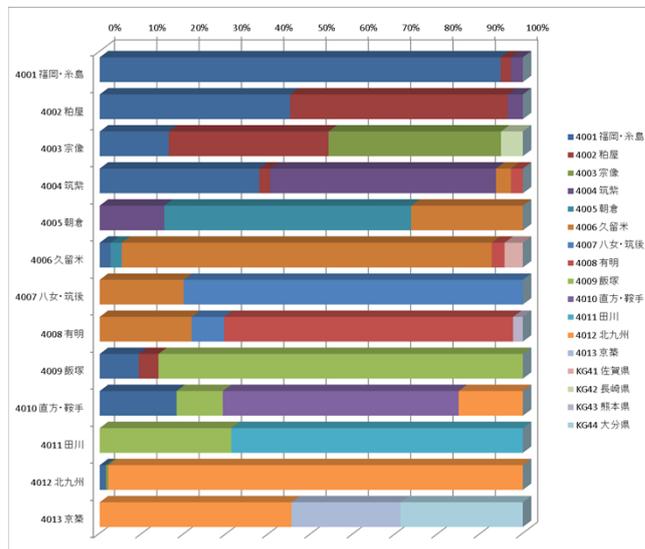
出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-9 DPC公開データによるがん診療へのアクセシビリティの評価 (H25年:福岡県・大腸がん)



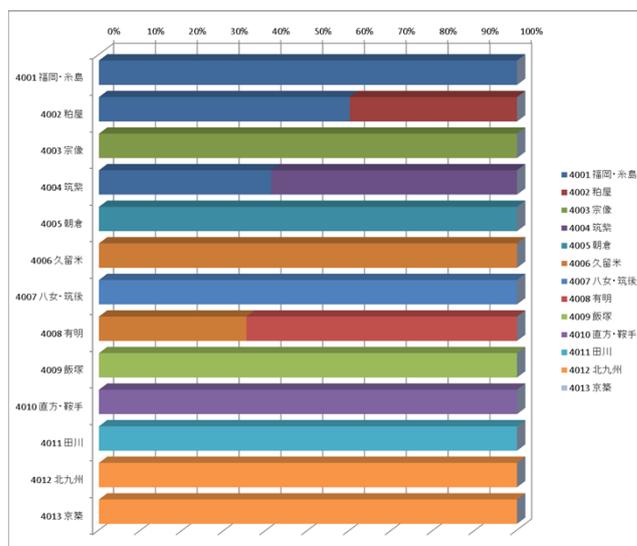
出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-10 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:主傷病直腸がん・入院)



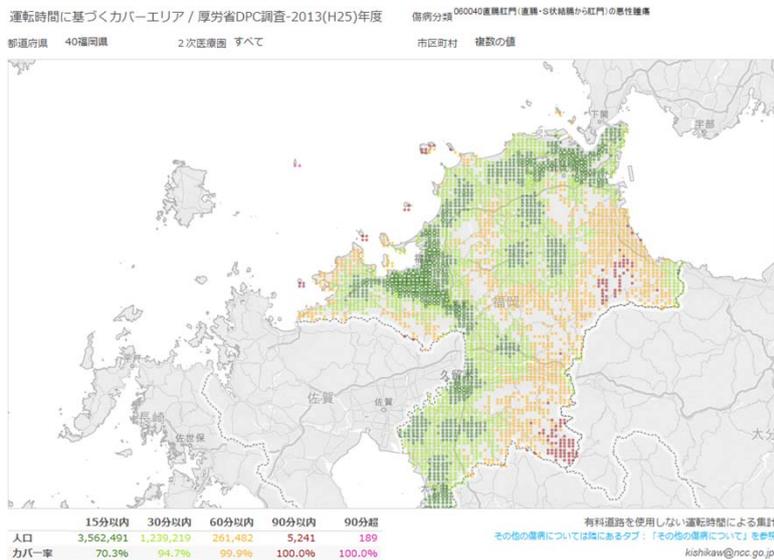
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-11 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:直腸がん骨盤内臓器全摘術等・入院)



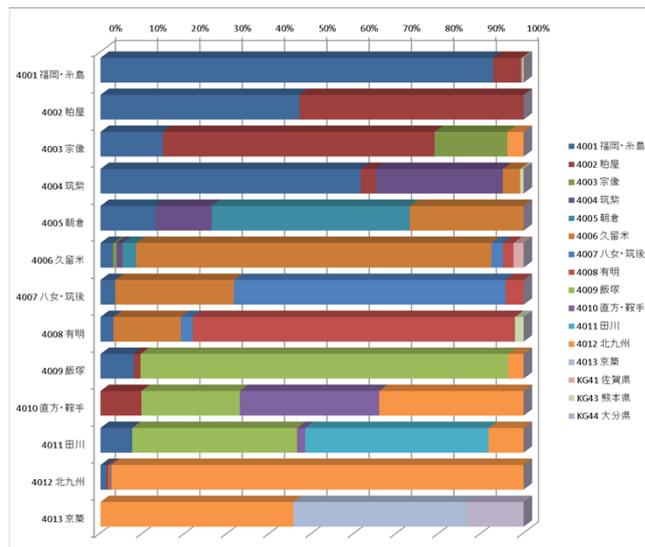
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-12 DPC公開データによるがん診療へのアクセシビリティの評価 (H25年:福岡県・直腸がん)



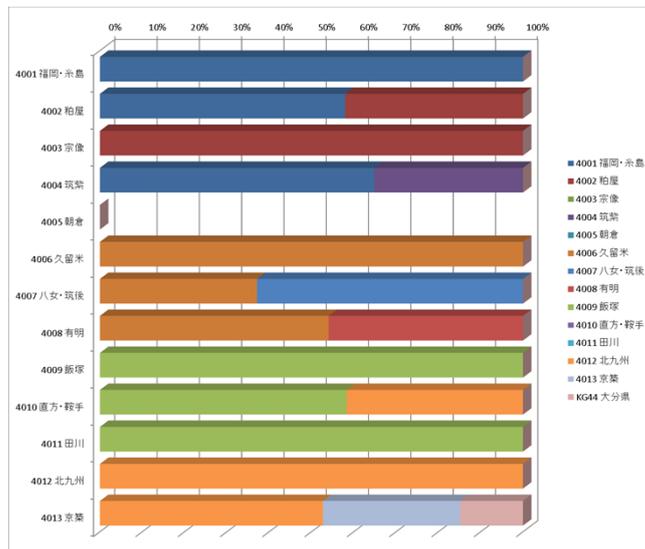
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-13 福岡県におけるがん医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:主傷病肺がん・入院)



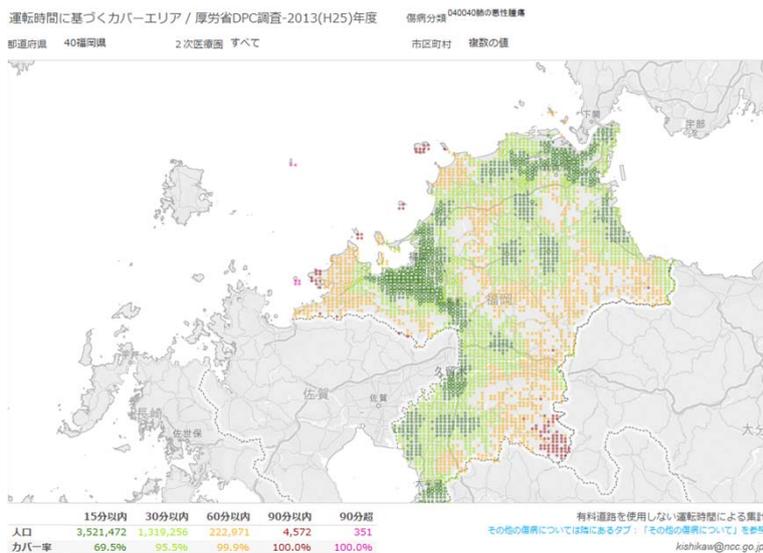
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-14 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:肺がん手術・入院)



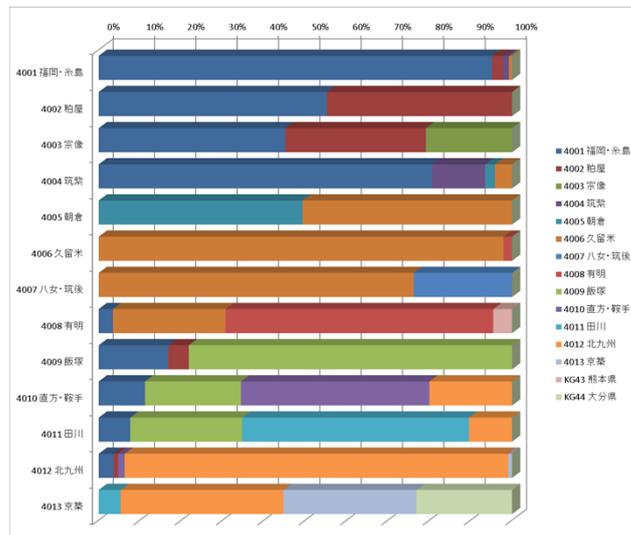
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-15 DPC公開データによるがん診療へのアクセシビリティの評価
(H25年:福岡県・肺がん)



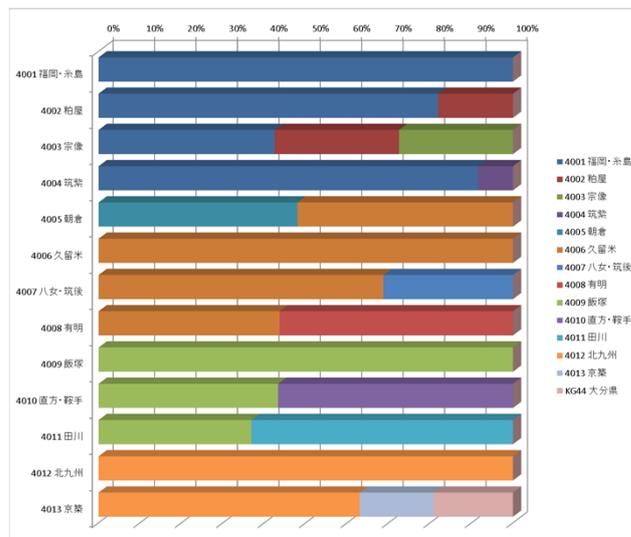
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-16 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:主傷病乳がん・入院)



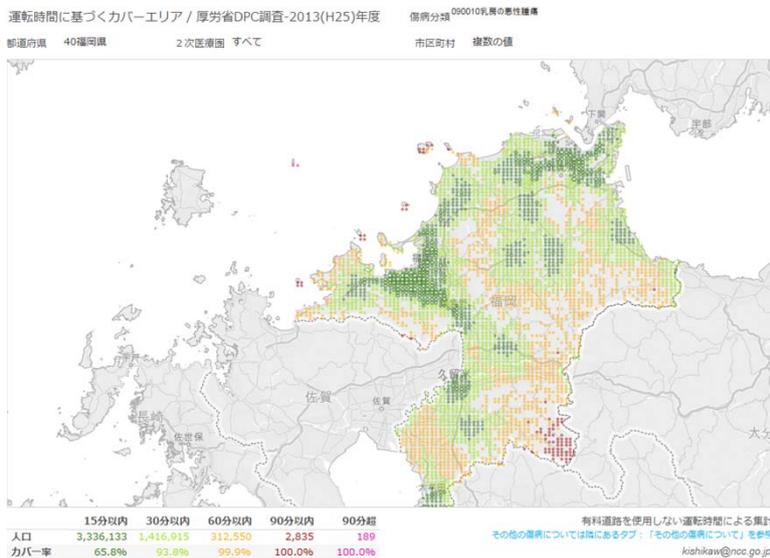
出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-17 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:主傷病乳がん・入院)



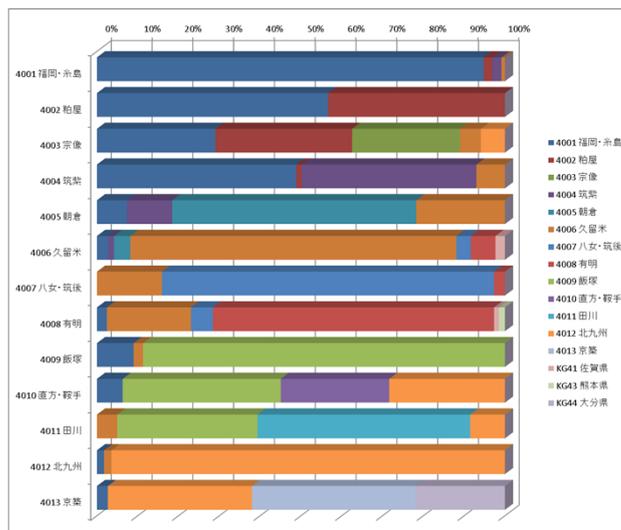
出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-18 DPC公開データによるがん診療へのアクセシビリティの評価 (H25年:福岡県・乳がん)



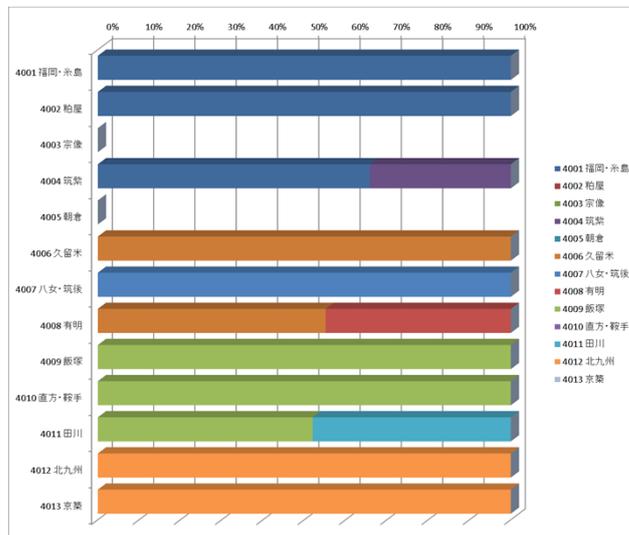
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-19 福岡県におけるがん医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:主傷病肝がん・入院)



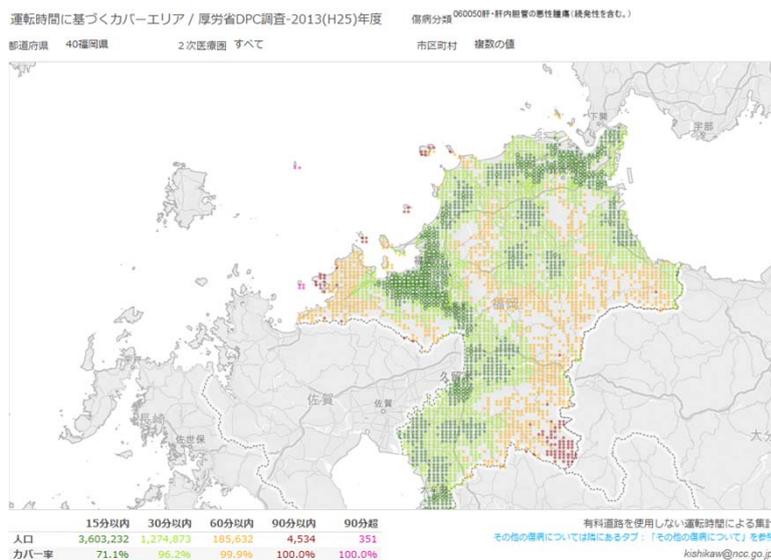
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-20 福岡県におけるがん医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:肝がん切除術・入院)



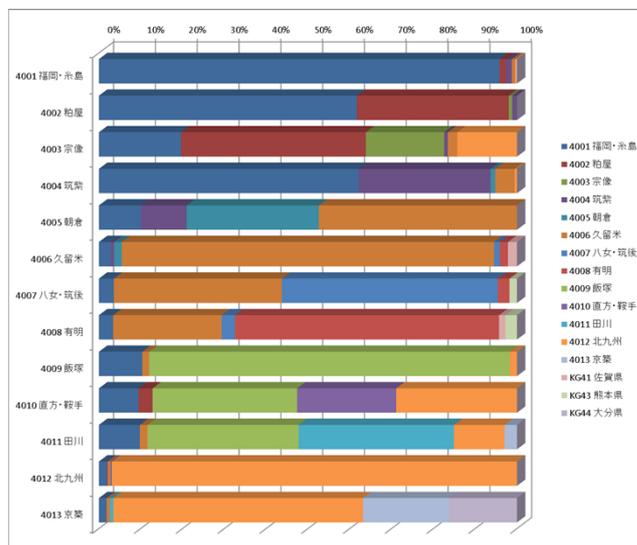
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-21 DPC公開データによるがん診療へのアクセシビリティの評価 (H25年:福岡県・肝がん)



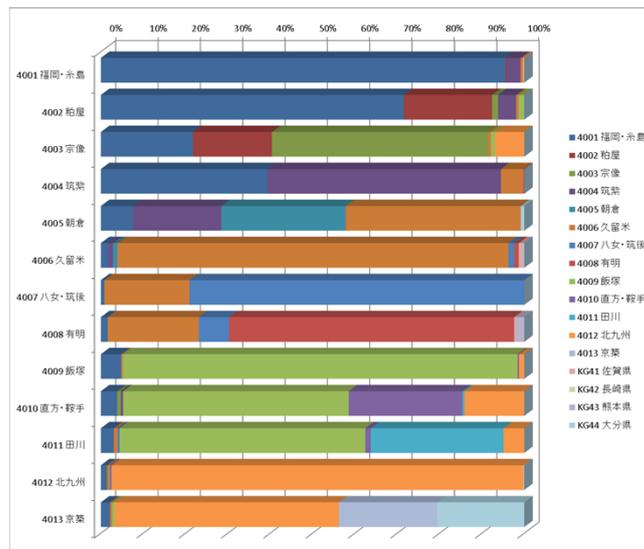
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-22 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:化学療法・入院)



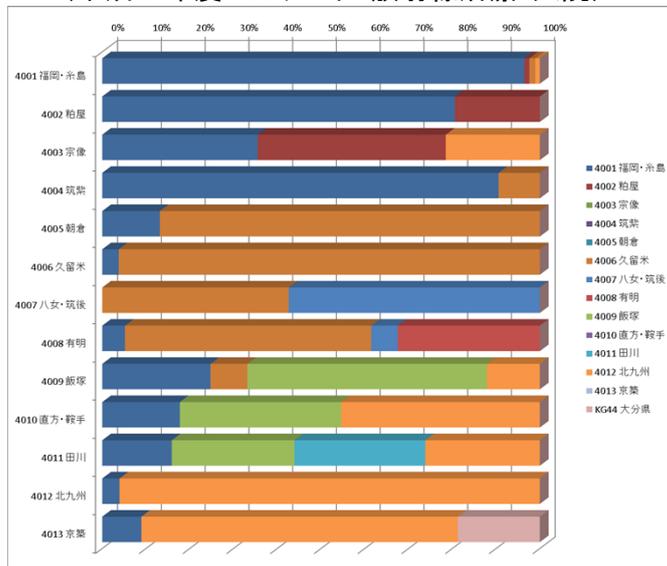
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-23 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:化学療法・外来)



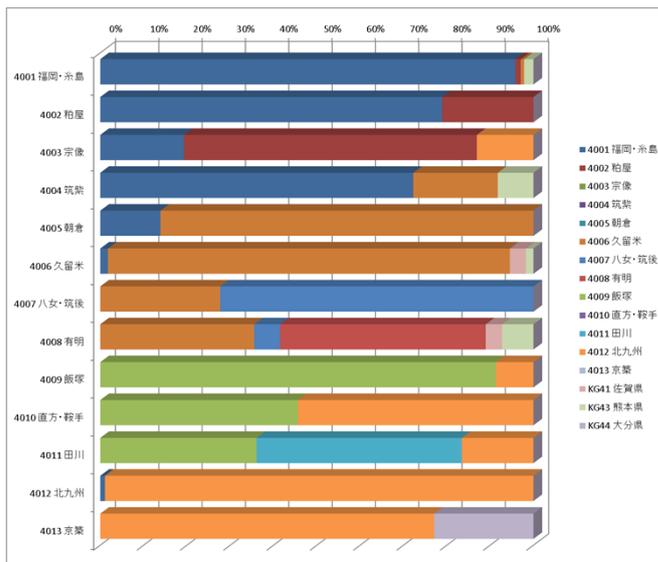
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-24 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:放射線治療・入院)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-25 福岡県におけるがん医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:放射線治療・外来)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料6-26 福岡県におけるSCRの状況(悪性腫瘍1)

指標名	区分	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4013
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	那珂	久留米	八女・筑後	有明	熊塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築
胃悪性腫瘍患者(主病名)	入院	139.0	116.2	46.5	72.9	49.9	149.3	81.9	100.8	125.2	79.9	51.6	117.3	33.9
胃癌の内視鏡的手術	全体	136.0	46.7	28.5	99.5	21.3	139.8	60.8	51.9	102.7	82.2	50.7	118.3	12.3
胃癌のESD	入院	140.9	50.9	28.1	86.2	22.1	140.5	58.4	34.7	109.6	75.7	49.1	123.7	13.1
胃癌の試験開腹術等	入院	118.5	42.5	28.3	103.3	48.1	115.3	143.6	51.5	117.1	90.7	50.1	140.8	16.0
胃癌の全摘術等	入院	135.1	57.0	30.6	72.3	51.2	139.8	58.8	54.8	132.0	41.4	70.0	121.3	25.3
UBT	入院	192.9	112.0	52.2	30.0	91.2	379.2	110.5	125.5	98.9	602.6	170.9	197.6	166.5
UBT	外来	144.2	172.1	96.3	82.7	103.7	179.0	190.2	135.7	90.5	234.4	67.3	167.0	106.0
UBT	全体	145.8	169.6	94.4	80.5	103.1	187.8	186.5	135.2	89.5	251.7	72.2	168.4	108.7
膵・十二指腸内視鏡検査	入院	173.4	126.8	61.5	86.4	106.3	149.9	117.1	114.9	174.2	126.3	64.9	147.3	67.7
膵・十二指腸内視鏡検査	外来	112.5	96.4	88.8	76.9	92.5	115.8	121.1	116.9	138.0	109.8	75.9	112.6	83.8
膵・十二指腸内視鏡検査	全体	118.8	99.6	88.0	77.9	94.1	119.6	120.7	116.8	142.2	111.7	74.8	116.6	82.0
一次除腫(パンク製剤による)	入院	202.5	61.8	47.2	268.5	212.9	366.2	320.5	108.1	107.8	527.0	152.4	151.8	43.5
一次除腫(パンク製剤による)	外来	113.3	59.0	79.9	79.4	61.8	75.2	100.2	68.4	35.3	94.0	104.7	83.7	64.4
一次除腫(パンク製剤による)	全体	114.1	59.1	79.6	82.0	63.4	78.0	102.5	68.8	36.1	92.5	105.2	84.4	64.2
大腸悪性腫瘍患者(主病名)	入院	160.7	111.6	74.0	85.3	79.8	147.3	105.6	146.3	158.4	82.3	43.3	139.8	46.7
大腸悪性腫瘍患者(主病名)	外来	125.4	62.7	57.4	71.0	63.4	126.5	84.4	107.6	103.5	88.4	65.9	112.2	51.5
大腸癌の内視鏡的手術	入院	203.7	57.9	27.6	119.5	43.3	173.1	106.0	173.0	82.9	267.6	25.8	116.4	17.3
大腸癌の内視鏡的手術	外来	44.7	13.8	32.7	15.0	11.5	47.0	12.7	32.6	54.0	22.8	8.5	107.7	66.3
大腸癌の内視鏡的手術	全体	158.6	44.8	29.1	87.8	33.9	135.8	78.5	131.7	74.4	195.3	21.0	113.8	31.8
大腸癌の結腸切除術等	入院	137.3	50.7	43.2	81.1	62.5	127.5	84.5	75.6	136.4	80.2	50.2	126.8	21.5
大腸悪性腫瘍患者(主病名)	入院	153.0	108.2	53.6	80.7	45.1	173.9	71.4	111.2	121.5	72.0	46.4	146.9	26.9
大腸悪性腫瘍患者(主病名)	外来	123.4	51.8	40.5	75.3	32.7	149.9	84.1	84.8	97.3	66.0	67.7	110.4	32.1
大腸癌の内視鏡的手術	入院	174.2	91.4	21.8	87.0	35.6	251.4	141.5	214.6	78.0	89.4	29.1	117.5	16.2
大腸癌の内視鏡的手術	外来	54.9	22.8	23.3	14.8		93.2	12.8	34.2	63.0	14.3	11.9	86.8	9.0
大腸癌の内視鏡的手術	全体	128.4	58.8	22.4	59.1	22.0	190.8	92.5	146.0	72.3	60.1	22.7	105.7	13.7
大腸癌の骨盤内臓全摘術等	入院	137.3	52.1	54.0	65.9	60.7	161.0	55.9	63.4	103.0	73.0	64.9	117.4	17.5
大腸悪性腫瘍患者(主病名)	入院	208.0	116.0	40.5	84.4	117.1	303.9	220.6	160.6	164.5	35.7	54.2	156.8	58.8
大腸悪性腫瘍患者(主病名)	外来	189.2	92.5	65.6	66.6	101.0	292.4	162.5	148.6	139.1	57.5	52.0	156.0	49.8
肝臓等マクロ波凝固療法等	入院	235.5	125.0	23.6	131.1	69.1	426.6	157.2	200.4	168.1	7.9	81.5	117.6	37.8
肝臓の肝切除・部分切除等	入院	176.9	53.2	55.4	54.6	69.7	225.1	83.1	44.5	232.2	20.7	51.7	137.2	29.3
肝臓の穿刺術	入院	174.5	73.7	14.8	51.1	59.4	354.5	319.8	144.7	189.2	7.9	33.8	182.4	32.3

出典：医療計画作成支援データベース(厚生労働省・2015)

資料6-27 福岡県におけるSCRの状況(悪性腫瘍2)

指標名	区分	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4013
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	那珂	久留米	八女・筑後	有明	熊塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築
乳房悪性腫瘍患者(主病名)	入院	260.7	105.0	19.1	20.9	46.7	306.4	29.7	97.1	133.8	65.2	57.7	128.2	33.9
乳房悪性腫瘍患者(主病名)	外来	182.3	43.8	30.9	21.8	33.4	192.6	68.9	83.5	118.9	55.8	67.4	122.0	26.0
乳癌の根治的手術	入院	187.2	33.8	18.6	11.8	29.5	217.2	31.4	47.0	111.8	50.9	41.5	121.7	12.0
乳癌のその他手術	入院	263.9	22.2	38.5	14.1		436.6	42.9	65.1	41.9	68.5	14.4	227.4	
乳癌のその他手術	外来	82.5		12.6	9.4		277.9	14.2	55.9	36.1	16.8	7.1	27.4	
乳癌のその他手術	全体	150.2	7.4	21.2	11.0		331.3	23.7	58.9	38.0	33.8	9.5	93.5	
センチネルリンパ節	入院	200.1	17.6		9.1	15.6	275.0	32.7	55.7	84.0		10.0	143.7	5.8
マンモグラフィ	入院	351.5	97.9	46.1	11.2	19.4	598.5	44.5	35.3	174.2	133.4	24.9	105.6	9.1
マンモグラフィ	外来	203.7	50.2	31.9	128.9	22.0	179.0	43.9	69.2	153.0	57.5	49.1	116.3	23.3
マンモグラフィ	全体	204.7	50.5	32.0	127.9	22.0	181.9	43.9	68.9	153.2	58.1	48.9	116.3	23.2
肺悪性腫瘍患者(主病名)	入院	178.7	194.8	24.4	42.2	69.6	167.4	82.9	116.1	132.5	37.2	42.9	146.9	42.8
肺悪性腫瘍患者(主病名)	外来	166.5	105.4	17.5	33.5	43.9	143.8	84.7	89.9	112.7	37.1	28.4	123.8	35.2
肺癌の手術等	入院	189.2	109.0		35.4	51.9	157.8	91.7	42.8	207.0		16.0	157.9	43.1
肺癌患者(主病名)	入院	179.9	111.9	37.7	57.2	63.0	185.1	86.5	98.0	126.4	44.8	40.1	135.1	36.5
肺癌患者(主病名)	外来	147.0	84.3	35.3	50.9	46.1	158.6	77.2	200.4	168.1	84.3	114.9	51.3	111.8
がん診療連携拠点病院による集学的治療の体	入院	238.5	49.5				81.1	105.9	59.0	211.8		43.9	132.5	
肺癌等の内視鏡的手術(全体)	入院	129.8	66.4	50.3	102.8	53.0	143.0	46.1	74.5	77.1	219.9	41.1	97.9	66.4
肺癌等の内視鏡的手術(全体)	外来	83.7	25.5	44.2	27.3	28.1	75.3	84.9	53.2	93.3	14.7	24.8	114.8	54.4
肺癌等の内視鏡的手術(全体)	全体	104.8	44.3	47.0	61.8	39.8	106.8	66.6	63.2	85.7	111.6	32.5	106.9	60.0

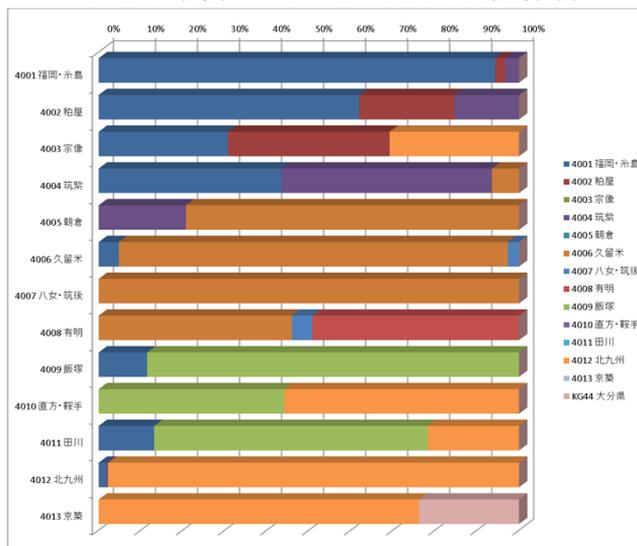
出典：医療計画作成支援データベース(厚生労働省・2015)

資料6-28 福岡県におけるSCRの状況(悪性腫瘍3)

指標名	区分	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 藤塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
癌の化学療法	入院	189.2	88.5	22.8	44.1	34.4	209.0	68.1	96.7	132.9	26.3	32.5	144.6	21.9
癌の化学療法	外来	118.9	26.0	44.6	61.3	37.2	230.7	162.6	118.0	256.0	38.0	30.3	96.9	15.4
癌の化学療法	全体	140.9	45.4	37.9	56.0	36.3	224.0	133.4	111.4	217.9	34.4	31.0	111.7	17.5
癌の化学療法	入院	203.6	62.6				237.0	2.1	11.6	82.2			230.5	
放射線治療	入院	225.6	64.5		0.2		231.2	94.0	30.6	94.4		33.5	176.7	
放射線治療	外来	136.3	54.2				198.4	95.2	55.2	122.9		33.3	139.0	
放射線治療	全体	175.5	58.7		0.1		213.1	94.7	44.0	109.9		33.4	156.0	
放射線治療(内用療法)	入院	148.2					23.3	26.5					59.1	
放射線治療(内用療法)	外来	187.9					26.9	21.9					59.2	
放射線治療(密封小線源)	入院	231.8					302.3	26.1	42.3	101.5		36.8	190.0	
放射線治療(密封小線源)	外来	207.4					278.7	20.5	33.3	87.2		29.0	196.5	
放射線治療専任加算	入院	227.2	94.3		0.4		289.8	96.4	24.5	123.0			166.3	
放射線治療専任加算	外来	132.8	67.1				282.0	109.3	46.6	163.4			126.3	
放射線治療専任加算	全体	176.6	79.8		0.2		285.7	103.2	35.9	144.0			145.3	
画像誘導放射線治療加算	入院	143.4	53.1		1.2		141.2	562.9	3.3				280.5	
画像誘導放射線治療加算	外来	65.4	105.3				328.3	327.8					136.8	
画像誘導放射線治療加算	全体	96.1	84.8		0.5		254.5	419.0	1.3				196.0	
外来放射線治療加算	入院	132.8	66.3				241.6	113.8	56.6	148.9			123.2	
外来放射線治療加算	外来	130.6	36.2	23.2	55.6	45.9	128.3	86.8	41.2	110.5	31.1	46.9	118.8	12.5
抗悪性腫瘍剤の処方管理	入院	89.3	50.3		16.9	10.5	80.3	192.8	6.1	238.5		150.4	166.0	0.2
緩和ケアの診療体制(緩和ケアチーム)	入院	407.6	620.5				377.0	290.5	270.4	178.5			208.9	152.7
緩和ケアの診療体制(緩和ケアチーム)	入院	213.6					139.8			387.1				165.9
がん性疼痛緩和の診療体制	入院	135.9	125.4	4.5	0.9	7.9	77.2	120.3	127.8	40.9		59.2	98.1	9.5
がん性疼痛緩和の診療体制	外来	125.5	55.0	64.3	6.9	0.7	135.5	88.9	84.5	123.3		61.3	76.7	30.7
がん性疼痛緩和の診療体制	全体	130.5	88.5	35.5	4.0	4.2	107.5	104.1	105.5	83.4		60.2	87.0	20.4
がん診療連携の体制(計画策定病院)	入院	41.2					52.3	44.3	42.0			63.2	94.6	
がん診療連携の体制(計画策定病院)	外来	132.9					102.4	16.9	9.1				54.1	
がん診療連携の体制(計画策定病院)	全体	76.9					72.0	33.5	29.0				38.2	78.7
がん診療連携の体制(連携医療機関)	入院	44.8		18.1	12.1		5.7	56.1	14.7	24.2	1.8	28.9	26.2	77.0
がん患者のリハビリテーション	入院	276.8	360.3		3.6	123.2	470.7	342.5	59.3	133.8		12.1	250.7	
抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用投与型カテー	入院	144.3	26.0		18.7	67.8	404.7	196.9	137.5	60.9	27.5	59.8	146.5	21.1
抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用投与型カテー	外来	14.5			28.2		82.6	31.4	34.2	289.0			43.8	11.0
抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用投与型カテー	全体	130.0	23.1	19.7	28.7	60.6	370.0	179.2	126.9	85.2	24.6	53.6	135.5	20.0

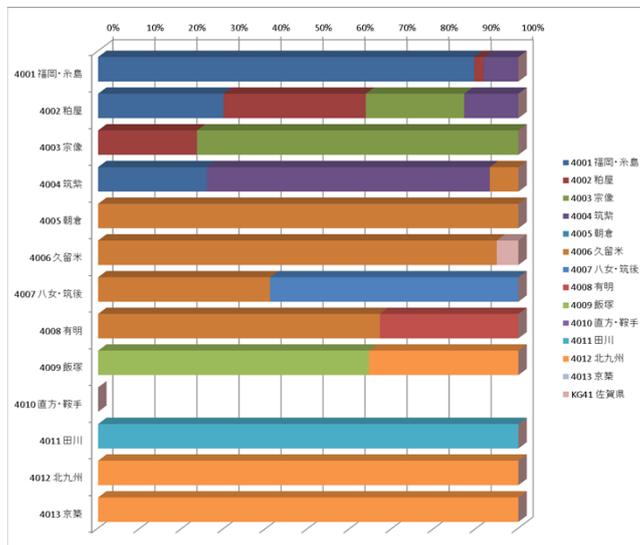
出典：医療計画作成支援データベース(厚生労働省・2015)

資料9-1 福岡県における小児医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:小児の入院体制)



出典：医療計画作成支援データベース(厚生労働省・2015)

資料9-2 福岡県における小児医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:乳幼児の入院体制)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料9-3 福岡県におけるSCRの状況(小児・周産期)

指標名	区分	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4013
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	那珂	久留米	八女・筑後	有明	豊後	直方・鞍手	田川	北九州	京築
帝王切開術	入院	94.9	66.5	73.9	104.5	38.5	160.5	116.9	97.4	111.7	14.9	83.2	117.4	26.4
新生児集中治療管理体制	入院	94.3			304.8								273.5	
リスクの高い母体又は胎児に対する集中治療	入院	123.0					767.0			589.4			163.8	
回復期新生児入院治療体制	入院	93.1			188.9		225.5			480.8			226.7	
妊産婦の救急医療体制	入院	107.9	3.2		201.4		382.7	12.4	108.2	378.3		4.4	209.2	
妊産婦分娩に対する医療体制	入院	71.1	26.4	34.5	111.9		90.9	16.2	72.7	146.4		38.5	111.7	2.5
ハイリスク分娩に対する医療体制	入院	79.9	25.8		105.8		283.0	9.9	100.8	213.8		49.9	131.2	
小児外来診療体制	入院	84.9	48.9	14.6	87.6	6.5	129.5	12.3	99.2	92.2		82.3	115.1	2.8
小児外来診療体制	外来	110.2	95.6	106.7	106.2	112.1	118.4	114.2	122.5	101.4	92.3	96.0	112.6	92.7
小児外来診療体制	全体	110.0	95.3	106.2	106.1	111.5	118.5	113.7	122.4	101.3	91.7	96.0	112.6	92.2
小児夜間・休日診療体制	入院	66.4	25.4	1.9	156.7	12.8	308.6	2.3	69.2	196.3		54.6	192.7	0.8
小児夜間・休日診療体制	外来	83.6	30.1	129.6	131.2	128.6	156.0	100.2	147.3	142.6	100.5	52.7	110.4	81.5
小児夜間・休日診療体制	全体	83.4	30.0	129.0	131.5	127.2	155.8	99.0	146.4	145.3	99.3	52.7	111.4	80.5
小児悪性腫瘍患者指導管理	外来	279.6					371.3			7.4			113.6	
乳幼児の入院医療体制	入院	100.3	64.7	135.4	86.1	15.6	192.2	71.2	65.4	30.5	8.2	145.7	130.8	14.6
小児の入院医療体制	入院	136.1	48.2		66.6		147.6	17.9	77.3	123.4			162.1	0.1
小児科療養指導	外来	101.3	69.9	0.5	5.0		276.0	8.7	55.2	83.4	0.7	11.2	172.6	
小児特定疾患カンセリング	外来	52.3	311.1	28.4	21.3	49.6	86.5	24.2	31.8	36.7	10.0	2.6	61.1	
乳幼児・小児の救急医療体制	入院	14.7	5.0	1.1	22.7	2.2	90.6	39.0	28.6	5.0	5.1	68.6	35.7	16.2
重症児の入院医療体制	入院	126.3	267.6	64.8	36.0	111.8	141.0	8.4	302.7	141.7	10.3	44.0	132.0	118.7
乳幼児に対する手術体制	入院	178.3	12.0	7.0	54.5	10.8	199.5	35.1	49.1	122.6	1.0	16.7	167.6	4.1
乳幼児に対する手術体制	外来	155.8	191.2	147.2	185.1	331.1	182.3	176.3	204.3	78.7	100.9	104.1	160.1	62.4
乳幼児に対する手術体制	全体	159.6	160.9	123.5	163.0	276.9	185.2	152.4	178.0	86.1	84.0	89.3	161.4	52.6

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

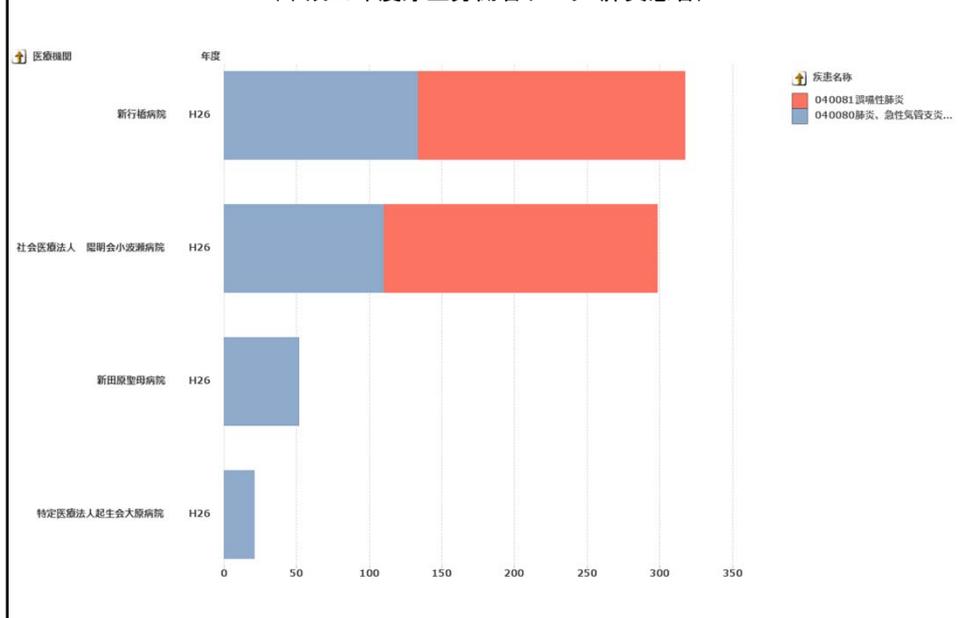
資料10 福岡県におけるSCRの状況(在宅・連携)

指標名	区分	4001 福岡・糸島	4002 糸島	4003 宗像	4004 筑紫	4005 那珂	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 筑紫
在宅リハビリテーションの提供	外来	150.0	55.7	86.5	143.2	74.0	96.1	367.0	232.1	77.4	10.6	134.6	18.0	
往診	入院						282.8		79.2	1021.8	7.1		40.5	
往診	外来	119.0	55.7	47.8	64.1	79.8	91.6	64.3	62.0	72.1	47.2	33.9	67.3	
往診	全体	117.7	55.0	47.4	63.4	79.1	93.3	63.8	62.1	79.6	46.9	33.6	67.1	
緊急往診	入院						544.8		170.1	1955.6			44.8	
緊急往診	外来	92.7	64.2	68.9	59.0	72.0	108.4	98.7	56.6	129.2	23.2	21.5	46.3	
緊急往診	全体	89.0	61.5	66.6	56.5	69.9	122.8	95.9	58.3	182.4	22.6	20.9	46.3	
在宅支援	外来	161.5	96.2	62.2	109.1	70.8	68.2	41.3	58.3	84.7	108.6	43.0	90.6	
訪問診療(同一建物)	外来	166.4	136.6	104.4	157.5	104.0	113.4	75.4	78.2	136.2	176.1	67.2	127.7	
訪問診療(特定施設)	外来	160.2	71.8	22.0	123.5	9.0	43.7	7.7	33.3	96.0	202.0	26.5	81.9	
訪問診療(原形)	外来	100.6	74.6	58.3	54.5	58.7	81.7	41.4	69.0	85.5	52.2	33.3	58.5	
訪問看護提供	外来	96.9	16.1	217.4	86.1	40.3	258.1	60.1	246.7	215.4	107.7	91.7	60.0	
訪問看護指示	入院	96.3	109.5	46.2	43.7	28.0	91.4	50.9	76.4	45.0	23.1	26.4	93.1	
訪問看護指示	外来	99.0	118.5	88.8	57.1	50.1	92.2	30.2	74.7	86.4	48.0	55.2	81.5	
訪問看護指示	全体	98.9	118.2	87.2	56.6	49.3	92.1	31.0	74.7	84.9	47.0	54.1	82.0	
ターミナルケア提供	外来	102.0	78.6	134.9	63.8	14.8	89.1	20.5	29.0	85.5	13.9	32.1	41.4	
看取り	入院	35.2	117.5	185.0		44.2	109.9		37.5	10.6	66.2	13.7	25.7	
看取り	外来	104.0	84.7	141.0	54.3	11.4	95.9	21.0	25.8	101.3	11.4	29.4	39.5	
看取り	全体	98.6	87.3	129.9	64.6	14.0	97.0	19.4	26.8	94.1	15.7	28.1	38.4	
在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	外来	150.0	55.7	86.5	143.2	74.0	96.1	367.0	232.1	77.4	10.6	134.6	18.0	
在宅患者訪問点滴療法管理指導	外来	90.5	209.7	112.6	218.3	55.6	183.4	74.8	130.9	195.6	36.0	133.0	97.7	
在宅経管栄養法	入院	137.7	58.9	9.8	100.9		111.0	63.8	80.5	15.6			122.3	
在宅経管栄養法	外来	122.6	57.8	21.0	181.5	12.3	93.0	134.4	47.4	91.0	7.0	10.0	62.2	
在宅経管栄養法	全体	123.4	57.8	20.4	177.5	11.8	93.8	131.0	48.9	87.4	6.6	9.5	65.0	
在宅自己注射	入院	145.3	87.3	52.8	95.6	77.7	165.7	120.7	89.2	135.6	80.2	56.5	131.3	
在宅自己注射	外来	110.9	77.3	76.4	72.6	60.1	134.7	89.8	62.6	126.0	76.7	67.4	106.6	
在宅自己注射	全体	111.6	77.5	75.9	72.1	60.5	135.4	90.4	62.7	126.2	78.8	67.2	107.1	
病院が患者に対し、退院支援・調整を実施	入院	162.9	52.7	80.1	63.6	106.7	103.1	43.6	76.8	303.1	72.2	39.3	158.1	
患者における多職種でのカンファレンス	外来	85.9		151.7	3.6	20.8	41.8		102.7	25.0		6.4	163.1	
訪問薬剤指導の実施	外来	246.8	197.3		508.4				288.0				25.3	
在宅で実施されている各指導管理	入院	115.7	74.2	45.5	61.0	43.2	116.3	79.6	72.5	134.4	43.4	37.2	111.3	
在宅で実施されている各指導管理	外来	128.2	57.5	50.8	68.2	64.9	122.6	66.9	69.5	113.7	63.1	53.6	110.9	
在宅で実施されている各指導管理	全体	127.9	57.9	50.7	68.0	64.2	123.3	67.3	69.6	114.3	62.5	53.1	110.9	
入院機関との退院時カンファレンス開催	入院	175.3	145.8	127.9	26.7	192.9	69.5		52.4	80.2		10.1	80.2	
入院機関との退院時カンファレンス開催	外来	262.9	16.1	601.4	14.1	509.2	104.0		32.1	187.3		17.3	34.7	
入院機関との退院時カンファレンス開催	全体	198.5	111.4	252.5	23.3	275.7	78.6		47.1	108.3		4.5	75.6	
病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導	入院	99.4	250.8		80.4		271.9	640.1	172.6	257.6		119.5	147.7	
入院機関とケアマネジャーとの連携	入院	105.2	63.9	110.2	87.0	63.5	102.9	32.0	106.5	110.5		18.0	128.1	
療養病床における急性期や在宅からの患者受入	入院	155.7	141.2	96.5	108.6	223.3	173.8	107.9	105.7	139.2	128.8	76.0	132.4	
在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	入院	71.0		96.0	24.4	152.2	23.6	247.0	30.9	87.9			35.0	
在宅療養中の重症児の入院を受け入れ	入院	9.4			32.4		10.2			387.5			91.0	
大腿骨頸部骨折、陥在中患者の連携バス利用	入院	153.3	94.4		170.7		157.4	215.2	86.7	259.9		55.4	224.3	
大腿骨頸部骨折、陥在中患者の連携バス利用	入院	162.9	111.9	31.1	111.8	22.3	136.9	164.6	96.0	119.0	68.3	63.4	222.8	
がん連携バス利用者(第1入院機関)	入院	41.3					52.4	44.4	42.1				63.3	
がん連携バス利用者(第2入院機関)	外来	44.8		18.1	12.1		5.7	56.1	14.7	24.2	1.8	28.9	26.2	

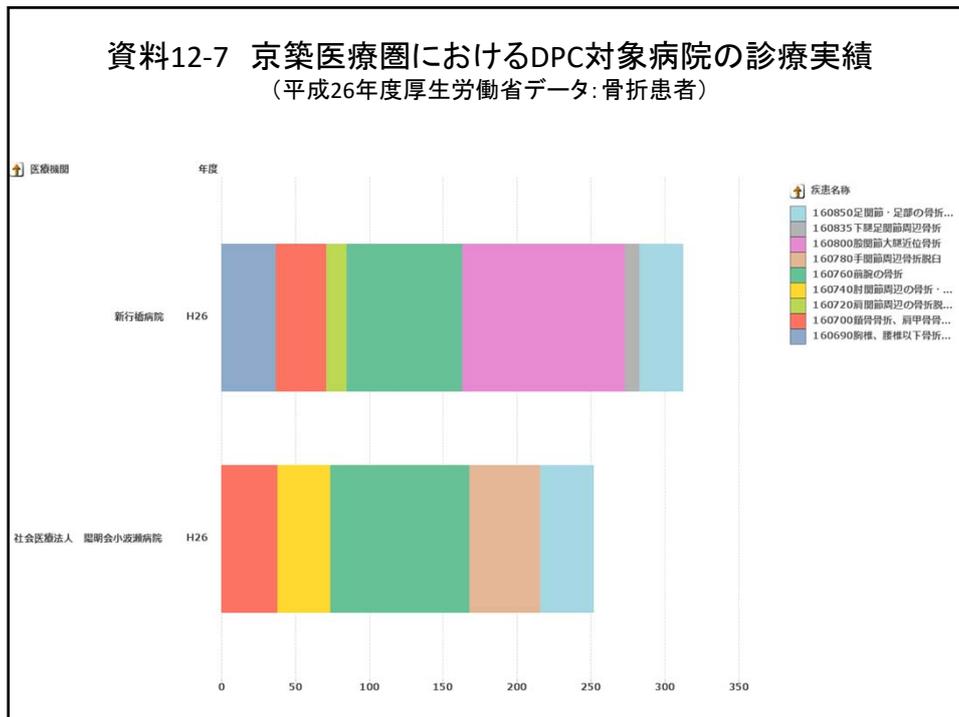
出典：医療計画作成支援データベース(厚生労働省・2015)

資料12-6 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績

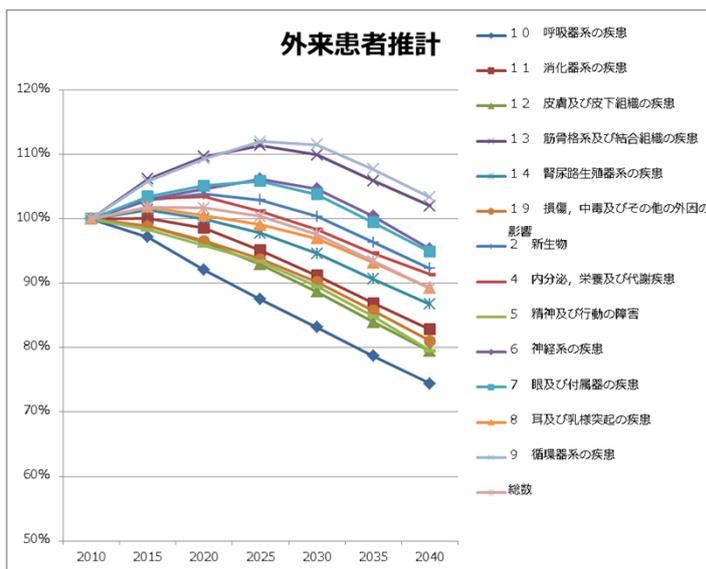
(平成26年度厚生労働省データ:肺炎患者)



資料12-7 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績
(平成26年度厚生労働省データ:骨折患者)



資料12-4 京築医療圏の傷病別患者数の推計(外来)



出典：平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)・今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者：松田晋哉)

資料14-1 2025年必要病床数の推計値(医療機関所在地ベース)

2013年度の医療施設における医療供給をベースに2025年の推計人口で算出した医療需要(現行の患者の流入を推計に反映)

	特別適用	必要病床数			高度急性期 (床)	急性期 (床)	回復期 (床)	慢性期			在宅医療等			(再掲) 訪問診療のみ (人)
		パターンA (床)	パターンB (床)	特例 (床)				パターンA (床)	パターンB (床)	特例 (床)	パターンA (人)	パターンB (人)	特例 (人)	
01	福岡・糸島	21,347	22,139	22,139	2,958	7,747	7,550	3,091	3,884	3,884	27,689	26,960	26,960	15,519
02	粕屋	3,192	3,423	3,423	220	777	831	1,364	1,595	1,595	4,579	4,367	4,367	1,815
03	宗像	1,223	1,327	1,327	83	458	409	273	377	377	2,428	2,332	2,332	868
04	筑紫	3,376	3,648	3,648	410	1,273	1,190	503	775	775	6,705	6,455	6,455	3,048
05	朝倉	946	1,019	1,019	63	364	332	187	260	260	1,348	1,281	1,281	502
06	久留米	6,164	6,478	6,478	849	2,095	2,165	1,055	1,369	1,369	7,424	7,135	7,135	3,032
07	八女・筑後	1,714	1,818	1,818	149	668	632	265	369	369	1,839	1,743	1,743	549
08	有明	有	3,145	3,271	3,413	172	812	1,127	1,033	1,160	3,634	3,518	3,387	1,352
09	飯塚	有	2,395	2,460	2,492	305	862	690	539	604	3,196	3,137	3,108	1,673
10	直方・鞍手	有	885	943	994	51	295	400	140	197	2,397	2,344	2,297	1,403
11	田川		884	903	903	62	291	361	171	190	1,417	1,400	1,400	501
12	北九州	有	15,052	15,793	16,142	1,884	5,294	4,969	2,905	3,646	19,608	18,926	18,604	8,838
13	京築	有	1,324	1,463	1,580	120	373	461	370	509	3,832	3,704	3,597	2,072
	福岡県		61,647	64,686	65,377	7,326	21,309	21,115	11,897	14,936	86,098	83,302	82,666	41,173

※小数点以下を四捨五入しているため、合計値が合わないところがある。

資料14-2 2025年必要病床数の推計値(患者住所地ベース)

2013年度の患者住所地における医療需要をベースに2025年の推計人口で算出した医療需要

	特別適用	必要病床数			高度急性期 (床)	急性期 (床)	回復期 (床)	慢性期			在宅医療等			(再掲) 訪問診療のみ (人)
		パターンA (床)	パターンB (床)	特例 (床)				パターンA (床)	パターンB (床)	特例 (床)	パターンA (人)	パターンB (人)	特例 (人)	
01	福岡・糸島	18,800	19,565	19,565	2,342	6,688	6,484	3,286	4,051	4,051	26,817	26,113	26,113	14,944
02	粕屋	3,281	3,494	3,494	368	997	1,051	865	1,077	1,077	4,386	4,190	4,190	1,742
03	宗像	1,760	1,868	1,868	190	629	588	353	461	461	2,665	2,565	2,565	1,054
04	筑紫	4,166	4,468	4,468	553	1,536	1,444	633	935	935	7,163	6,885	6,885	3,355
05	朝倉	1,244	1,327	1,327	114	448	463	219	302	302	1,476	1,399	1,399	539
06	久留米	4,978	5,322	5,322	560	1,656	1,839	923	1,267	1,267	7,707	7,390	7,390	3,268
07	八女・筑後	1,704	1,791	1,791	178	637	610	278	366	366	1,915	1,835	1,835	702
08	有明	有	3,202	3,343	3,508	236	924	1,135	908	1,049	3,881	3,751	3,600	1,510
09	飯塚	有	2,143	2,214	2,249	229	710	656	547	619	3,036	2,970	2,938	1,472
10	直方・鞍手	有	1,299	1,369	1,439	143	449	468	239	308	2,323	2,259	2,194	1,241
11	田川		1,343	1,371	1,371	147	452	469	275	303	1,728	1,702	1,702	731
12	北九州	有	14,450	15,191	15,532	1,684	4,978	4,795	2,993	3,733	20,263	19,581	19,267	9,549
13	京築	有	1,960	2,100	2,226	236	665	699	361	501	3,571	3,442	3,326	1,718
	福岡県		60,330	63,423	64,160	6,980	20,770	20,702	11,878	14,971	86,929	84,083	83,405	41,824

※小数点以下を四捨五入しているため、合計値が合わないところがある。

資料14-3 2025年 患者流出入の状況(京築)

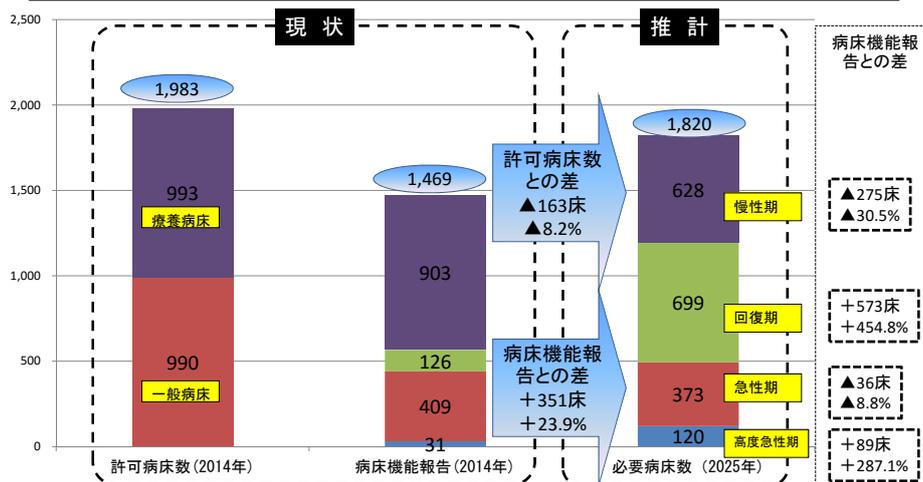
【県内】		県内													
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築	
高度急性期	流入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(83.6)
	流出	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.7	(83.6)
	差引	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 68.7	(0.0)
急性期	流入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(274.6)
	流出	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	151.7	(274.6)
	差引	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 151.7	(0.0)
回復期	流入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(388.8)
	流出	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	135.4	(388.8)
	差引	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 135.4	(0.0)
慢性期	流入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.5	33.4	(466.7)
	流出	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.5	(466.7)
	差引	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.5	▲ 7.1	(0.0)

【県外】		大分県	
		中部	北部
高度急性期	流入	0.0	0.0
	流出	0.0	15.9
	差引	0.0	▲ 15.9
急性期	流入	0.0	0.0
	流出	0.0	70.7
	差引	0.0	▲ 70.7
回復期	流入	0.0	0.0
	流出	15.0	65.6
	差引	▲ 15.0	▲ 65.6
慢性期	流入	0.0	19.8
	流出	0.0	43.6
	差引	0.0	▲ 23.8

※ 単位は人/日(患者数)
 ※ 0.0は、0以上10未満の値であり、国により非公表値とされている。
 ※ 「差引」が、プラスの場合は流入が超過した状態、マイナス(▲)の場合は流出が超過した状態を表す。
 ※ 慢性期については、特例適用が可能な医療圏(有明、飯塚、直方・鞍手、北九州、京築)があることから、特例適用の流出入表の数値を採用。

89

資料14-4 現状の病床数と必要病床数の推計値の比較【京築】



※ 許可病床数(2014年)は、厚生労働省「医療施設調査」による。
 ※ 病床機能報告(2014年)については、各医療機関が定性的な基準を参考に自主的に医療機能を選択したもの。また、2014年の集計率は病院94.7%、有床診療所79.4%であり、他にも医療機能未選択の病床781床がある。
 ※ 2025年の必要病床数は、高度急性期・急性期は医療機関所在地ベース、回復期・慢性期は患者住所地ベースの推計値を採用(県間調整未了)。
 ※ 慢性期については、特例適用が可能な医療圏(有明、飯塚、直方・鞍手、北九州、京築)は特例適用の数値を、それ以外の医療圏はパターンBの数値を採用。

90